

## 地域についてのアンケート調査結果報告書

(小学生、中学生、高校生、大学生等)

令和5年3月  
西東京市

## 目次

I 調査概要 .....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計 .....	1
3. 回答結果 .....	1
4. 報告書の見方 .....	1
II 大学生等調査結果 .....	2
III 小学生・中学生・高校生調査結果.....	12
IV 調査間比較 .....	34
【参考】大学生等アンケート調査票 .....	43
【参考】小学生・中学生・高校生アンケート調査票.....	45

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、令和5年度に「第5期地域福祉計画」を策定するに当たり、西東京市子ども条例等を踏まえ、子どもや若者に対し、地域福祉に係る意見や活動状況などをお聞きし、今後の計画策定に反映するため、実施しました。

## 2. 調査設計

種類	①大学生等	②小・中学生・高校生
対象	大学生等若者を対象に実施した緊急食料支援への来場者	小・中学生：市内小学校5年生、中学校2年生（全校（各校1クラス）） 高校生：市内高等学校2年生（全校（各校1クラス））
配付・回答	大学生等若者を対象に実施した緊急食料支援における調査票の直接配付、回答	学校を通じ、調査票の直接配付、回答
調査期間	令和4年11月12日	令和5年1月16日～翌月3日

## 3. 回答結果

種類	①大学生等	②小・中学生・高校生		
		小学生	中学生	高校生
配付	119件	615件	346件	193件
回答	112件	577件	315件	106件
回答率	94.1%	93.8%	91.0%	54.9%

## 4. 報告書の見方

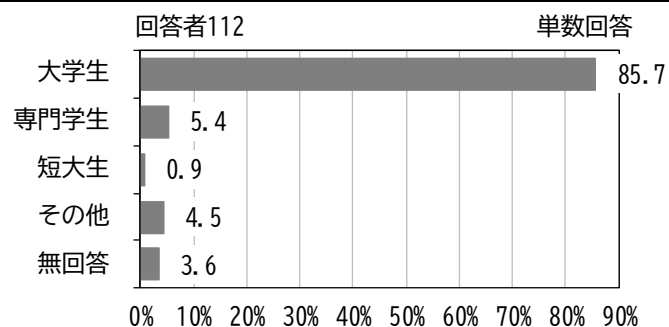
- 図表の「n (number of case)」は、質問項目に対する回答者数を表しています。
- 回答比率は百分率 (%) で表し、小数点第2位を四捨五入して算出するため、合計が100.0%にならない場合があります。
- 質問項目に（いくつでも○）とある場合は、1人の回答者が複数の選択肢に回答することができる質問であるため、すべての回答比率を合計すると100.0%を超えます。
- クロス集計表は分析軸となる設問の「無回答」を非表示にしているため、分析軸のn（回答者数）の合計が全体の合計と一致しない場合があります。
- 自由記述の意見については、カテゴリごとに分類した結果を掲載しています。

## Ⅱ 大学生等調査結果

問1 あなたについて教えてください。

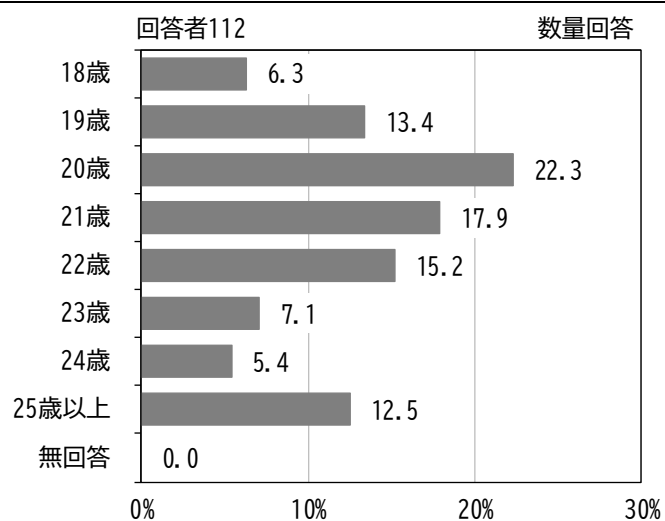
### ①区分

あなたについて教えてくださいについて、「大学生」(85.7%)が最も多く、次いで「専門学生」(5.4%)、「その他」(4.5%)となっています。



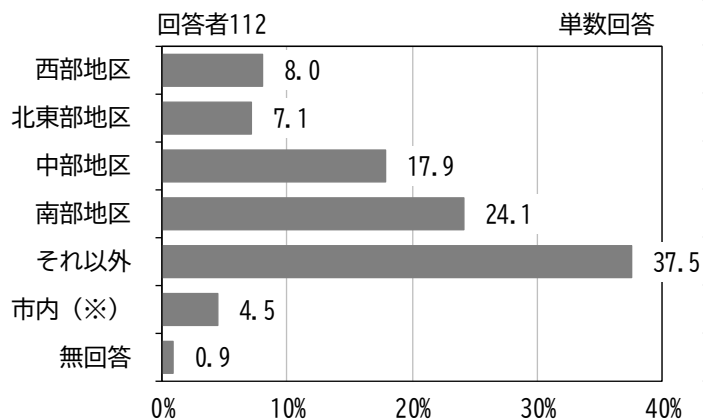
### ②年齢

あなたについて教えてくださいについて、「20歳」(22.3%)が最も多く、次いで「21歳」(17.9%)、「22歳」(15.2%)となっています。



### ③住民票の所在地

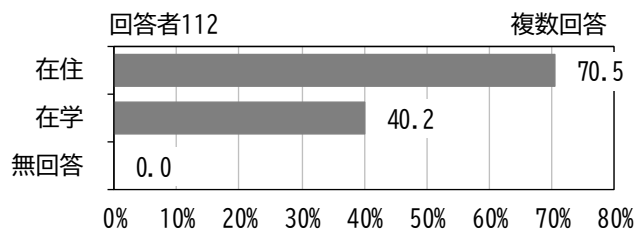
あなたについて教えてくださいについて、「それ以外」(37.5%)が最も多く、次いで「南部地区」(24.1%)、「中部地区」(17.9%)となっています。



※市内とは、西東京市のみ回答があった方の割合です。

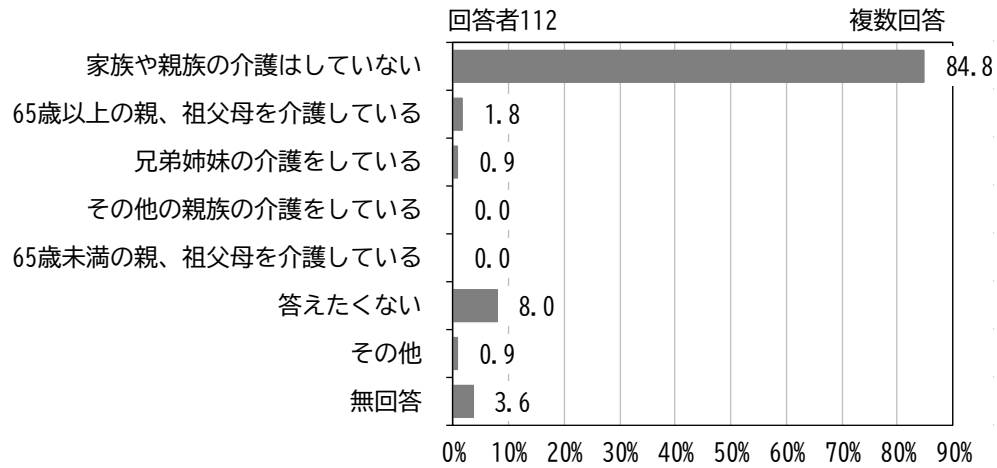
### ④市内に(在住・在学)

あなたについて教えてくださいについて、「在住」(70.5%)が最も多く、次いで「在学」(40.2%)となっています。



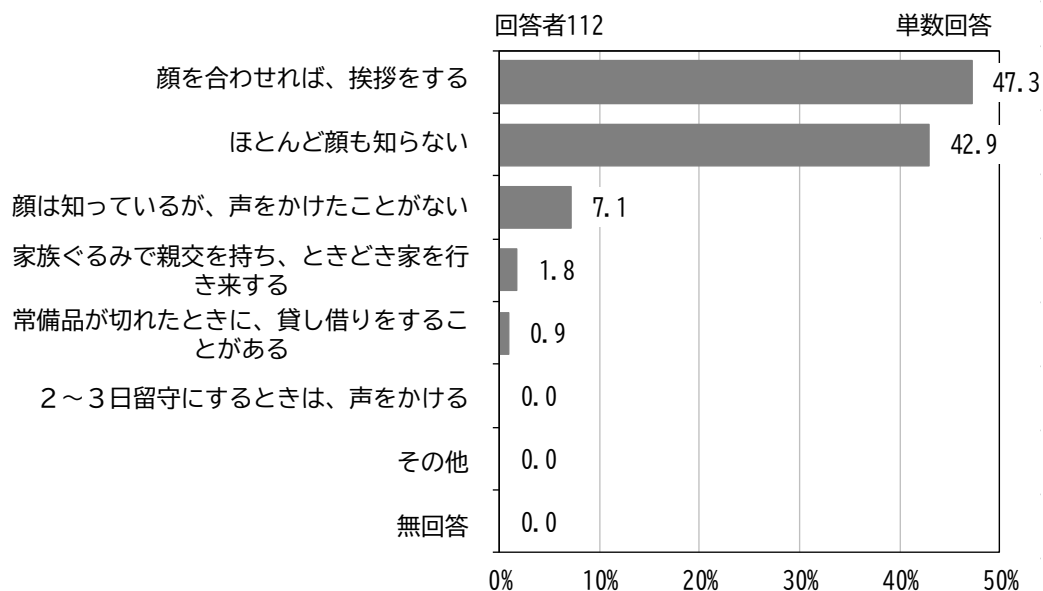
問2 現在、親やきょうだいなどの家族や親族の介護をしていますか。同居・別居は問いません。  
(いくつでも○)

現在、親やきょうだいなどの家族や親族の介護をしていますか。同居・別居は問いません  
について、「家族や親族の介護はしていない」(84.8%)が最も多く、次いで「答えたくない」  
(8.0%)、「65歳以上の親、祖父母を介護している」(1.8%)となっています。



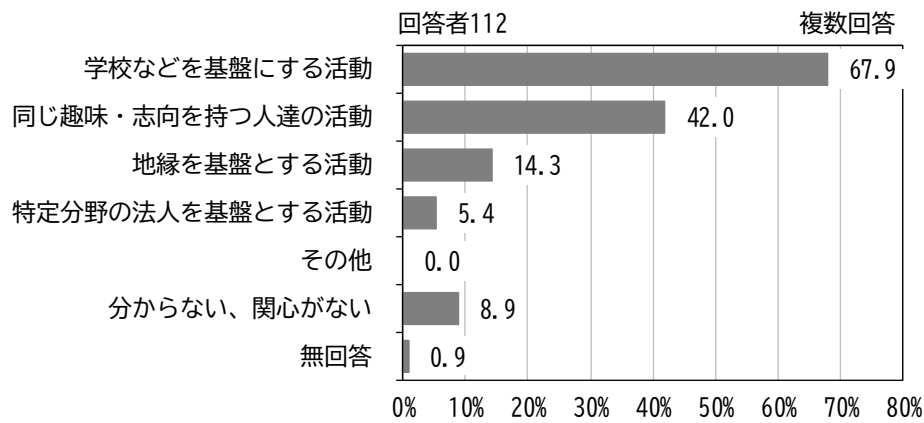
問3 ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)

ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますかについて、「顔を合わせれば、  
挨拶をする」(47.3%)が最も多く、次いで「ほとんど顔も知らない」(42.9%)、「顔は知って  
いるが、声をかけたことがない」(7.1%)となっています。



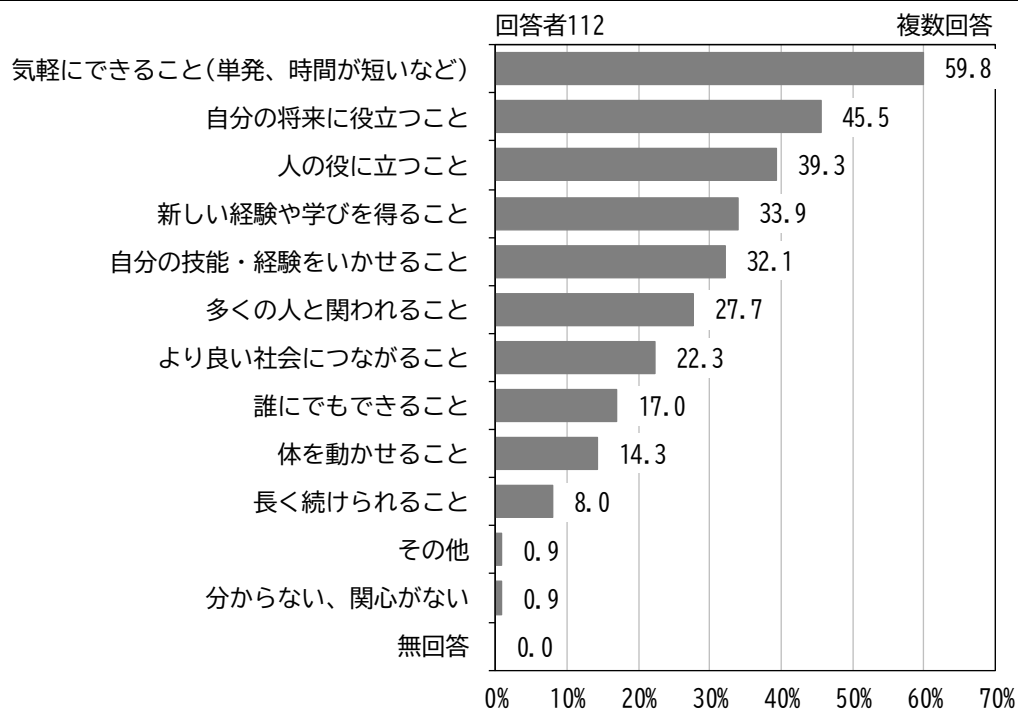
問4 近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですか。(いくつでも○)

近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですかについて、「学校などを基盤にする活動」(67.9%)が最も多く、次いで「同じ趣味・志向を持つ人達の活動」(42.0%)、「地縁を基盤とする活動」(14.3%)となっています。



問5 地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますか。(いくつでも○)

地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますかについて、「気軽にできること(単発、時間が短いなど)」(59.8%)が最も多く、次いで「自分の将来に役立つこと」(45.5%)、「人の役に立つこと」(39.3%)となっています。



問6 西東京市は、どのような「まち」だと思いますか。(印象などを自由に御記入ください)

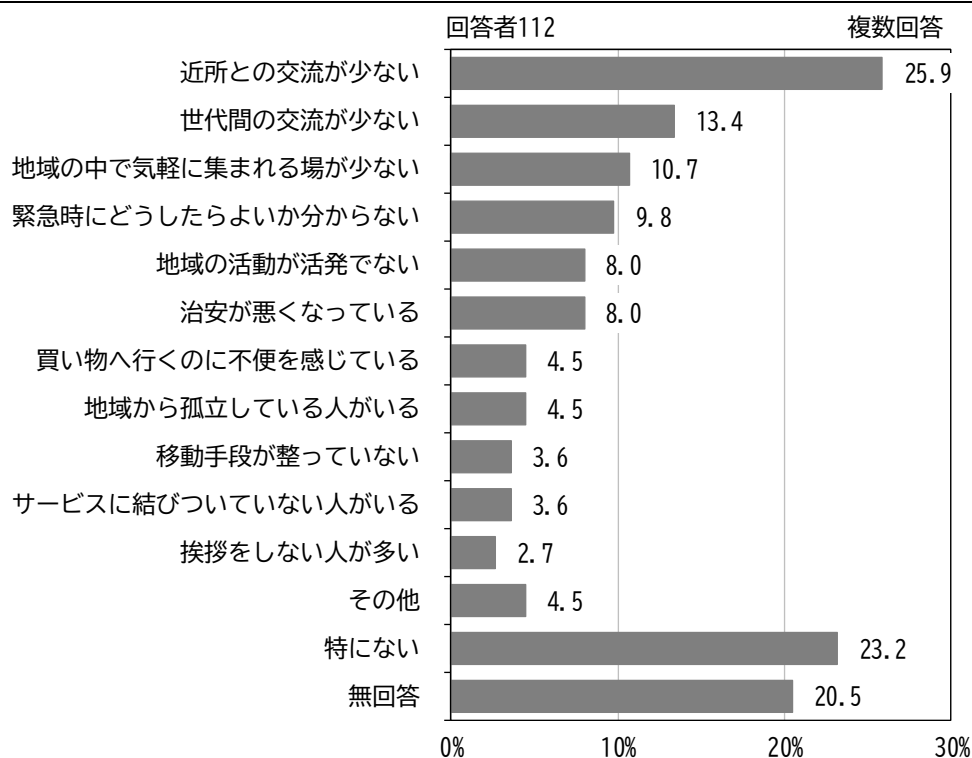
「住みやすい、暮らしやすい、生活しやすいまち」(33件)が最も多く、次いで「穏やか、落ち着いたまち」(11件)、「良いまち」(7件)と続き、好意的な意見が多く寄せられています。

カテゴリ	件数
住みやすい、暮らしやすい、生活しやすいまち	33件
穏やか、落ち着いたまち	11件
良いまち	7件
親切なまち	6件
高齢者にやさしい、高齢者が多いまち	5件
駅前が栄えている、利便性のあるまち	5件
子育てしやすい、子どもが多いまち	5件
自然が豊かなまち	5件
広いまち	3件
優しいまち	3件
きれい、清潔感のあるまち	3件
人の交流が多いまち	3件
学生に親切なまち	3件
安全、平和なまち	2件
幅広い層が住んでいるまち	1件
狭いまち	1件
素晴らしいまち	1件
ベッドタウン	1件
良くも悪くも何もないまち	1件
好き	1件
遺跡のあるまち	1件
ちょうどよいまち	1件
合計	102件



### 問7 お住いの地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)

お住いの地域で課題に感じることは何ですかについて、「近所との交流が少ない」(25.9%)が最も多く、次いで「特にない」(23.2%)、「世代間の交流が少ない」(13.4%)となっています。



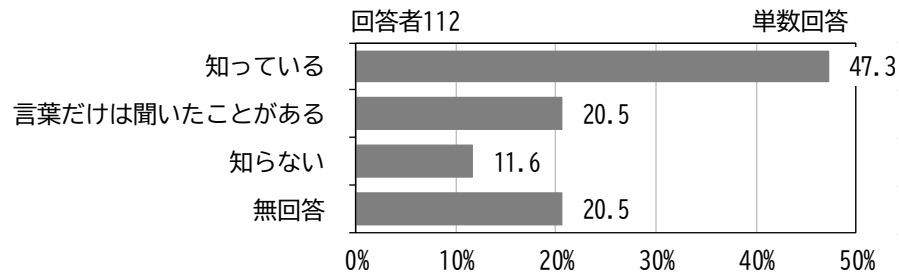
問8 問7のような地域で感じる課題について、どのような取組があれば解決につながると思いますか。(あなた自身が実行することではなくて構いません。自由に御記入ください)

「地域での交流イベントの実施」(19件)が最も多く、次いで「気軽に集まれる居場所、交流の場、公園をつくる」(8件)、「飲食店や若者が楽しめる店を増やす」(4件)と続き、交流の機会や居場所への意見が多く寄せられています。

カテゴリ	件数
地域での交流イベントの実施	19件
気軽に集まれる居場所、交流の場、公園をつくる	8件
飲食店や若者が楽しめる店を増やす	4件
挨拶、声かけ、見守りの強化	3件
スポーツを活用した交流	2件
市報などを活用したわかりやすい情報提供	2件
市内の移動をしやすくする(異なる沿線へのアクセスやバスの本数増加)	2件
街灯を増やす	2件
空き家の活用	1件
インフォーマルな組織づくり	1件
孤立している人を支援するネットワークづくり	1件
学生に寄り添った取組	1件
市内学校の学力の向上	1件
部活動を活用した取組	1件
ゴミ出しルールの整備	1件
合計	49件

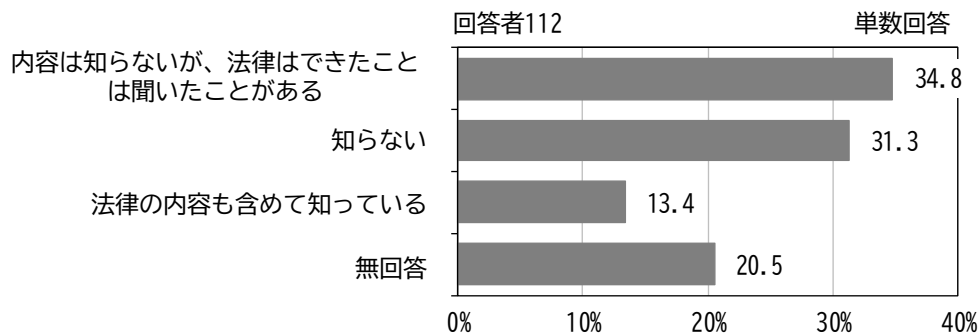
問9 障害のある人となない人が、お互いの人格と個性を尊重し合いながら、社会の一員として分け隔てなく共に暮らす「共生社会」という考え方を知っていますか。(1つに○)

障害のある人となない人が、お互いの人格と個性を尊重し合いながら、社会の一員として分け隔てなく共に暮らす「共生社会」という考え方を知っていますかについて、「知っている」(47.3%)が最も多く、次いで「言葉だけは聞いたことがある」(20.5%)、「知らない」(11.6%)となっています。



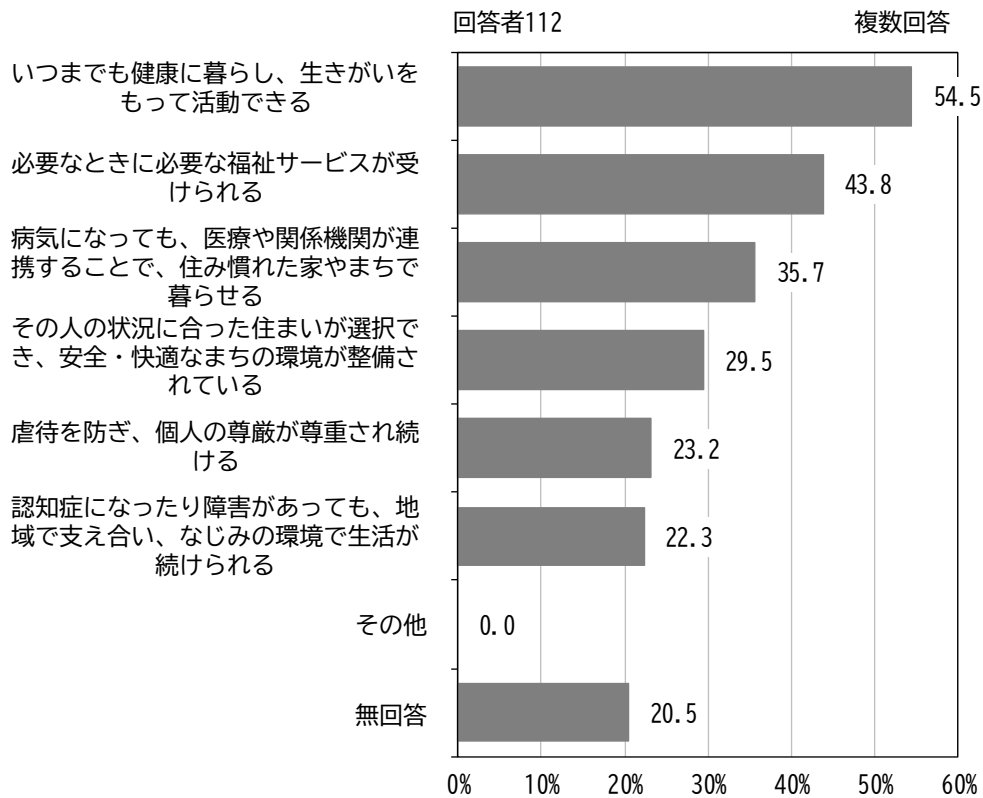
問10 行政や事業者に対し、障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止や、合理的配慮を求める「障害者差別解消法」が、平成28年4月に施行されていますが、あなたはこの法律のことを知っていますか。(1つに○)

行政や事業者に対し、障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止や、合理的配慮を求める「障害者差別解消法」が、平成28年4月に施行されていますが、あなたはこの法律のことを知っていますかについて、「内容は知らないが、法律はできたことは聞いたことがある」(34.8%)が最も多く、次いで「知らない」(31.3%)、「法律の内容も含めて知っている」(13.4%)となっています。



問11 西東京市が、今後高齢者や障害のある人にとってどのような「まち」であってほしいと  
 いますか。(いくつでも○)

西東京市が、今後高齢者や障害のある人にとってどのような「まち」であってほしいと思  
 いますかについて、「いつまでも健康に暮らし、生きがいをもって活動できる」(54.5%)が  
 最も多く、次いで「必要なときに必要な福祉サービスが受けられる」(43.8%)、「病気になっ  
 ても、医療や関係機関が連携することで、住み慣れた家やまちで暮らせる」(35.7%)となっ  
 ています。



問12 西東京市が、今後どのような「まち」になったら関わり続けたい(住み続けたい)と思いますか。(自由に御記入ください)

「人にやさしく、思いやりのあり、穏やかなまち」(10件)が最も多く、次いで「誰にとっても住みやすい、暮らしやすいまち」(9件)、「イベントなどが多く、楽しく、活気のあるまち」(7件)と続き、人にやさしく、イベントや交流など人との触れ合いを感じることができ  
るまちを希望する意見が多く寄せられています。

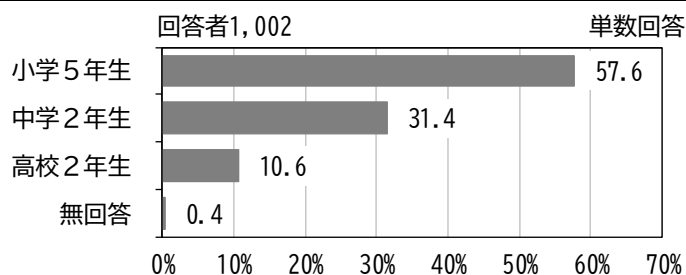
カテゴリ	件数
人にやさしく、思いやりのあり、穏やかなまち	10件
誰にとっても住みやすい、暮らしやすいまち	9件
イベントなどが多く、楽しく、活気のあるまち	7件
交流があるまち	6件
福祉、医療が充実しているまち	5件
今のままのまちづくりを進める	3件
安心安全なまち	3件
若者(学生)を支援するまち	3件
あたたかく、気持ちよく過ごせるまち	3件
交通の便がよいまち	3件
自分らしく暮らせるまち	2件
平等に暮らせるまち	2件
子育てしやすいまち	2件
馬にやさしいまち	1件
駄のないまち	1件
自然にあふれるまち	1件
健康なまち	1件
チャレンジしやすいまち	1件
革新を続けるまち	1件
いいまち	1件
合計	65件

### Ⅲ 小学生・中学生・高校生調査結果

#### 1 あなたのことについて

問1 学年を教えてください。(1つに○)

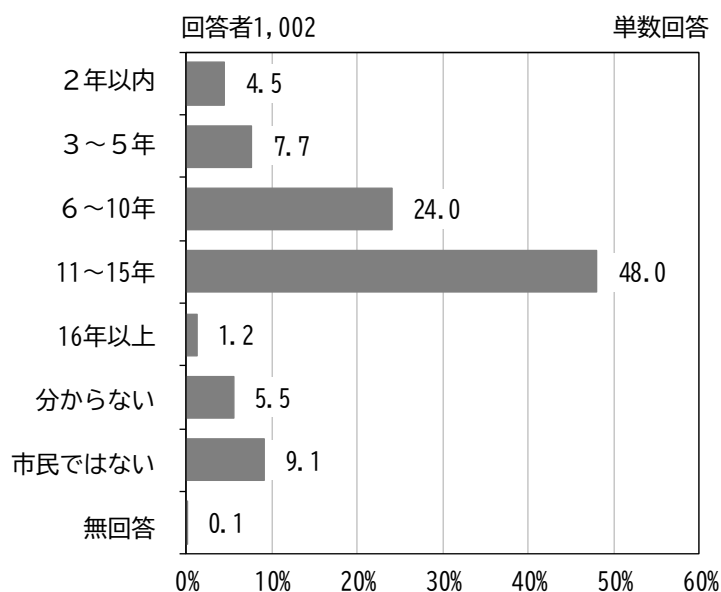
学年を教えてくださいについて、「小学5年生」(57.6%)が最も多く、次いで「中学2年生」(31.4%)、「高校2年生」(10.6%)となっています。



問2 西東京市に住んで何年くらいですか。(1つに○)

西東京市に住んで何年くらいですかについて、全体では「11～15年」(48.0%)が最も多く、次いで「6～10年」(24.0%)、「3～5年」(7.7%)となっています。

学年別にみると、小学5年生、中学2年生は「11～15年」、高校2年生は「市民ではない」が最も多くなっています。また、小学5年生は「3～5年以内」も約1割となっています。



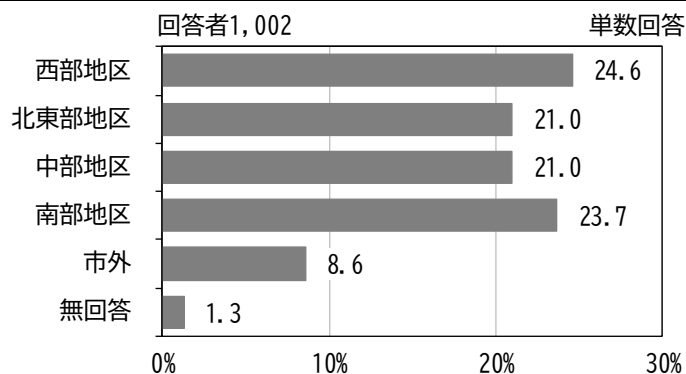
◆クロス集計: 学年別

%	合計	2年以内	3～5年	6～10年	11～15年	16年以上	分からない	市民ではない	無回答
全体	1,002	4.5	7.7	24.0	48.0	1.2	5.5	9.1	0.1
小学5年生	577	5.5	10.6	32.4	42.8	0.5	7.8	0.2	0.2
中学2年生	315	3.5	4.8	15.9	72.1	0.6	3.2	-	-
高校2年生	106	1.9	0.9	0.9	4.7	6.6	-	84.9	-

問3 現在、あなたの住んでいる地区を教えてください。(1つに○)

現在、あなたの住んでいる地区を教えてくださいについて、全体では「11～15年」(48.0%)が最も多く、次いで「6～10年」(24.0%)、「3～5年」(7.7%)となっています。

学年別にみると、小学5年生は「南部地区」(27.0%)、中学2年生は「西部地区」(31.1%)、高校2年生で「市外」(81.1%)が最も多くなっています。また、高校2年生で“市内”の割合は15.1%となっています。



◆クロス集計:学年別

%	合計	西部地区	北東部地区	中部地区	南部地区	市外	無回答
全体	1,002	24.6	21.0	21.0	23.7	8.6	1.3
小学5年生	577	24.4	23.7	23.4	27.0	-	1.4
中学2年生	315	31.1	22.2	21.3	25.1	-	0.3
高校2年生	106	6.6	1.9	4.7	1.9	81.1	3.8

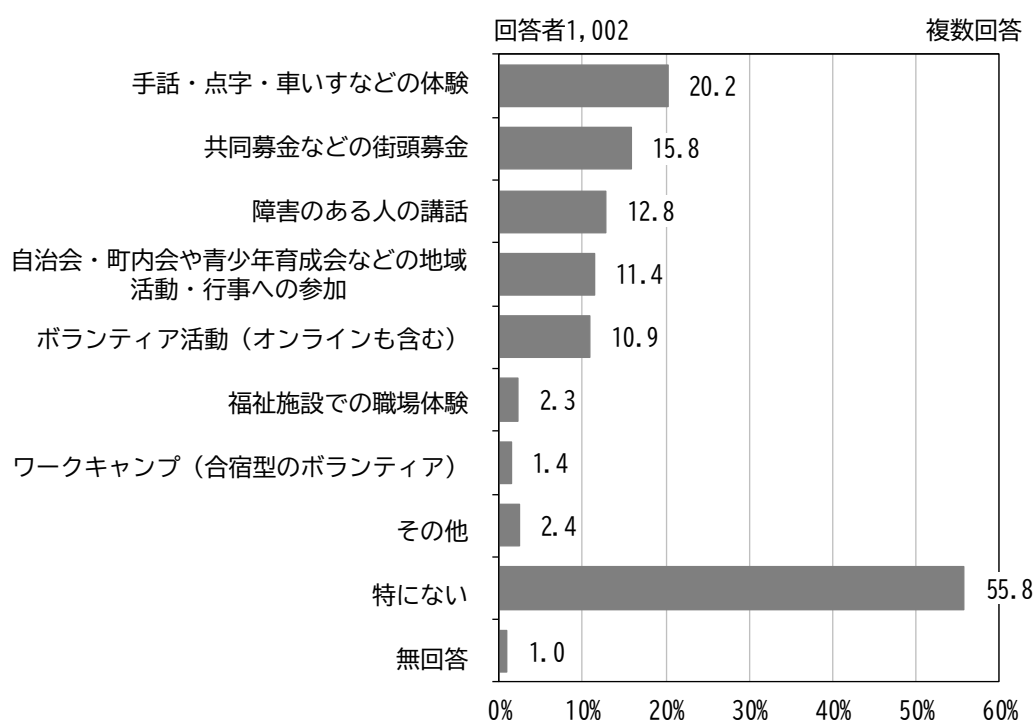
問4 あなたは学校や地域で次のような活動に参加したことがありますか。また、参加して良かったと思うものがありますか。(いくつでも○)

【参加したことのあるもの】

あなたは学校や地域で次のような活動に参加したことがありますかについて、全体では「特にない」(55.8%)が最も多く、次いで「手話・点字・車いすなどの体験」(20.2%)、「共同募金などの街頭募金」(15.8%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「特にない」が最も多く、特に高校2年生は7割を超えています。具体的な項目では、小学5年生は「手話・点字・車いすなどの体験」、「共同募金などの街頭募金」が2割台、中学2年生、高校2年生は「ボランティア活動(オンラインも含む)」が1割台となっています。

家族の地域活動への参加状況別にみると、父親、母親、兄弟姉妹は「特にない」の割合が低く、具体的な活動に参加している割合が高くなっています。



◆クロス集計: 学年別・家族の地域活動への参加状況

%		合計	手話・点字・車いすなどの体験	ボランティア活動(オンラインも含む)	障害のある人の講話	福祉施設での職場体験	ワークキャンプ(合宿型のボランティア)	共同募金などの街頭募金	自治会・町内会や青少年育成会などの地域活動・行事への参加	その他	特にない	無回答
	全体	1,002	20.2	10.9	12.8	2.3	1.4	15.8	11.4	2.4	55.8	1.0
学年別	小学5年生	577	25.3	6.4	14.9	1.6	1.4	20.6	11.6	3.6	51.6	0.7
	中学2年生	315	15.9	18.4	11.7	3.2	1.3	10.8	12.1	1.0	57.8	1.6
	高校2年生	106	4.7	13.2	3.8	3.8	1.9	2.8	7.5	-	74.5	0.9
家族の参加地域活動別	父親	48	35.4	27.1	22.9	4.2	6.3	18.8	35.4	4.2	25.0	2.1
	母親	107	36.4	18.7	29.9	2.8	4.7	25.2	32.7	5.6	25.2	1.9
	祖父母	46	30.4	21.7	21.7	6.5	6.5	26.1	19.6	-	43.5	2.2
	兄弟姉妹	35	31.4	34.3	22.9	8.6	8.6	20.0	31.4	-	31.4	-
	その他の家族	7	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	42.9	-	-	42.9	-
	参加している人はいない	277	14.4	9.0	7.2	2.9	0.7	10.1	7.6	1.1	66.8	1.1
	分からない	559	19.3	9.7	12.3	1.6	0.7	15.9	8.6	2.5	58.1	0.7

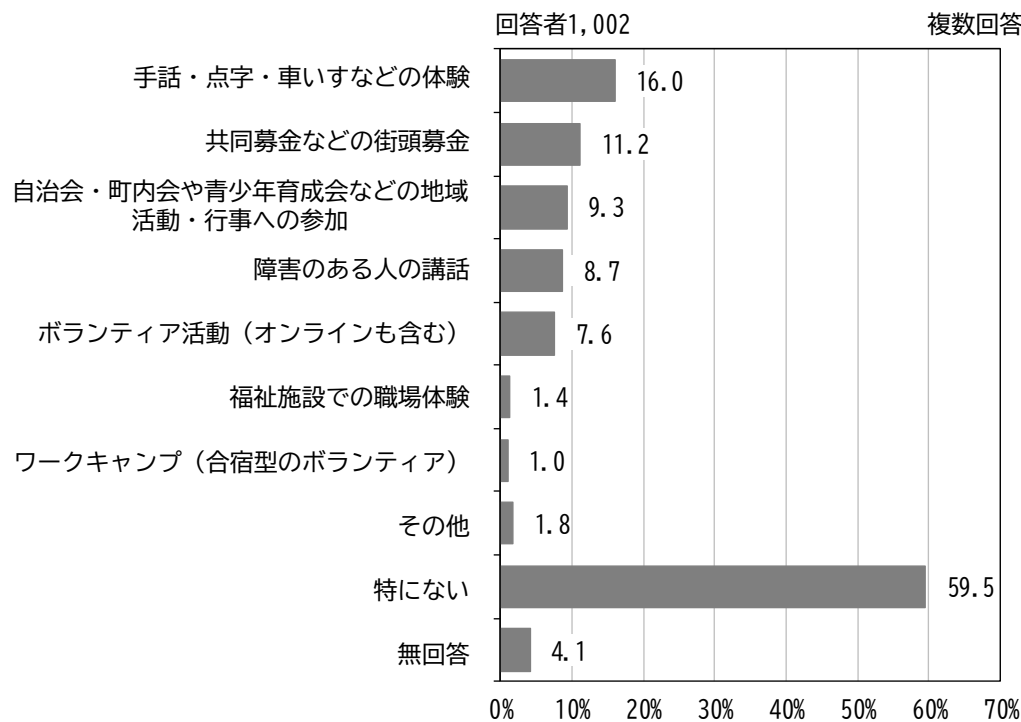


【参加して良かったと思うもの】

参加して良かったと思うものがありますかについて、全体では「特にない」(59.5%)が最も多く、次いで「手話・点字・車いすなどの体験」(16.0%)、「共同募金などの街頭募金」(11.2%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「特にない」が最も多く、特に高校2年生は約8割となっています。具体的な項目では、小学5年生は「手話・点字・車いすなどの体験」が約2割、中学2年生は「手話・点字・車いすなどの体験」、「ボランティア活動(オンラインも含む)」、「自治会・町内会や青少年育成会などの地域活動・行事への参加」が1割台となっています。

家族の地域活動への参加状況別にみると、父親、母親、その他の家族は「特にない」の割合が低く、具体的な活動の回答割合が高くなっています。



◆クロス集計: 学年別・家族の地域活動への参加状況

%	学年別	家族の参加状況	合計	手話・点字・車いすなどの体験	ボランティア活動(オンラインも含む)	障害のある人の講話	福祉施設での職場体験	ワークキャンプ(合宿型のボランティア)	共同募金などの街頭募金	自治会・町内会や青少年育成会などの地域活動・行事への参加	その他	特にない	無回答
				16.0	7.6	8.7	1.4	1.0	11.2	9.3	1.8	59.5	4.1
	全体		1,002	16.0	7.6	8.7	1.4	1.0	11.2	9.3	1.8	59.5	4.1
	小学5年生		577	20.3	4.7	11.1	0.9	1.0	14.7	9.5	2.8	55.3	4.0
	中学2年生		315	12.1	12.7	6.0	2.2	1.0	7.3	10.2	0.6	61.0	4.4
	高校2年生		106	4.7	8.5	3.8	1.9	0.9	1.9	4.7	-	79.2	3.8
	父親		48	29.2	18.8	14.6	4.2	4.2	14.6	31.3	4.2	29.2	2.1
	母親		107	34.6	14.0	21.5	1.9	3.7	20.6	29.9	2.8	31.8	4.7
	祖父母		46	28.3	15.2	15.2	2.2	4.3	17.4	17.4	-	47.8	4.3
	兄弟姉妹		35	20.0	20.0	11.4	2.9	5.7	17.1	25.7	-	34.3	-
	その他の家族		7	-	14.3	-	-	14.3	42.9	-	-	28.6	14.3
	参加している人はいない		277	11.6	6.9	4.3	1.4	-	7.6	5.1	-	69.3	4.7
	分からない		559	14.7	6.4	8.6	1.1	0.5	10.4	7.2	2.5	62.3	3.6

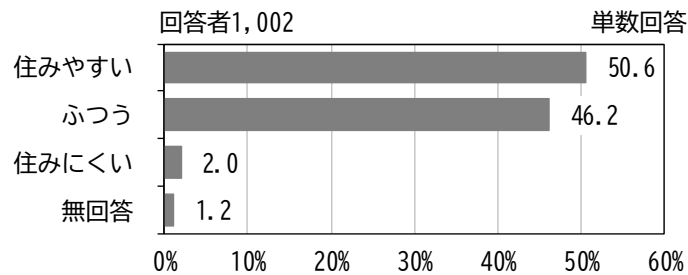
## 2 地域での暮らしについて

### 問5 あなたの住んでいる地域は、住みやすいと思いますか。(1つに○)

あなたの住んでいる地域は、住みやすいと思いますかについて、全体では「住みやすい」(50.6%)が最も多く、次いで「ふつう」(46.2%)、「住みにくい」(2.0%)となっています。

学年別にみると、小学5年生、高校2年生は「住みやすい」、中学2年生は「ふつう」が最も多くなっています。また、中学2年生は「住みやすい」が4割弱とほかの区分に比べて割合が低くなっています。

居住地区別にみると、西部地区、中部地区、市外は「住みやすい」、そのほかの地区では「ふつう」が最も多くなっています。



#### ◆クロス集計：学年別・居住地区別

%		合計	住みやすい	ふつう	住みにくい	無回答
全体		1,002	50.6	46.2	2.0	1.2
学年別	小学5年生	577	55.1	41.8	1.6	1.6
	中学2年生	315	39.7	56.5	2.9	1.0
	高校2年生	106	57.5	40.6	1.9	-
居住地区別	西部地区	246	56.9	40.2	1.2	1.6
	北東部地区	210	47.6	50.0	1.0	1.4
	中部地区	210	51.4	44.8	2.9	1.0
	南部地区	237	45.1	50.6	3.0	1.3
	市外	86	54.7	43.0	2.3	-

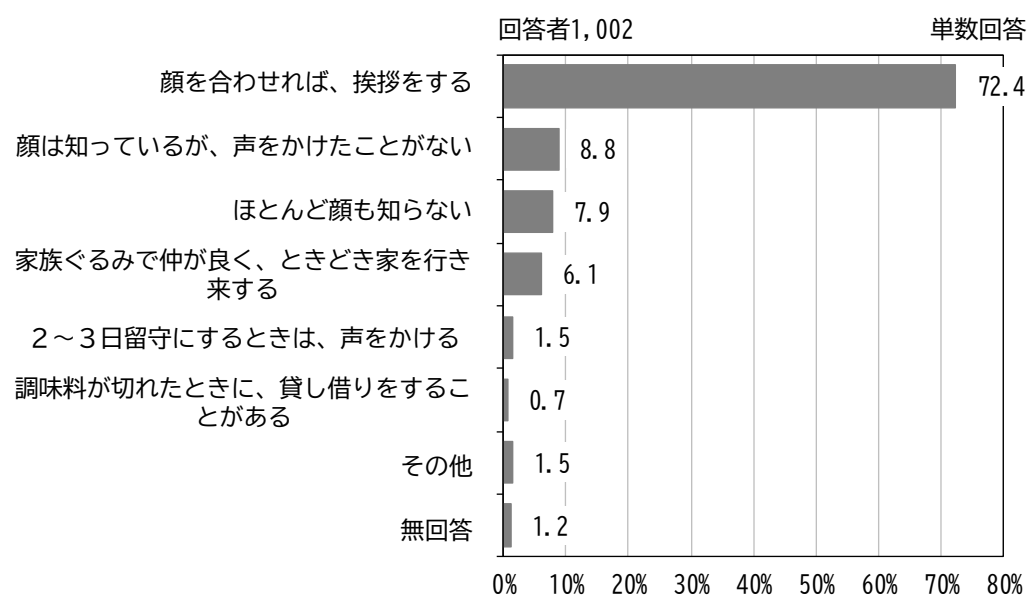
問6 ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)

ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますかについて、全体では「顔を合わせれば、挨拶をする」(72.4%)が最も多く、次いで「顔は知っているが、声をかけたことがない」(8.8%)、「ほとんど顔も知らない」(7.9%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「顔を合わせれば、挨拶をする」が最も多くなっています。また、高校2年生は「ほとんど顔も知らない」が1割強となっています。

居住地区別にみても、いずれの区分も「顔を合わせれば、挨拶をする」が最も多くなっています。また、南部地区で「顔は知っているが、声をかけたことがない」、市外で「ほとんど顔も知らない」が1割強となっています。

家族の地域活動への参加状況別にみると、祖父母は「家族ぐるみで仲が良く、ときどき家を行き来する」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。



◆クロス集計：学年別・居住地区別・家族の地域活動への参加状況

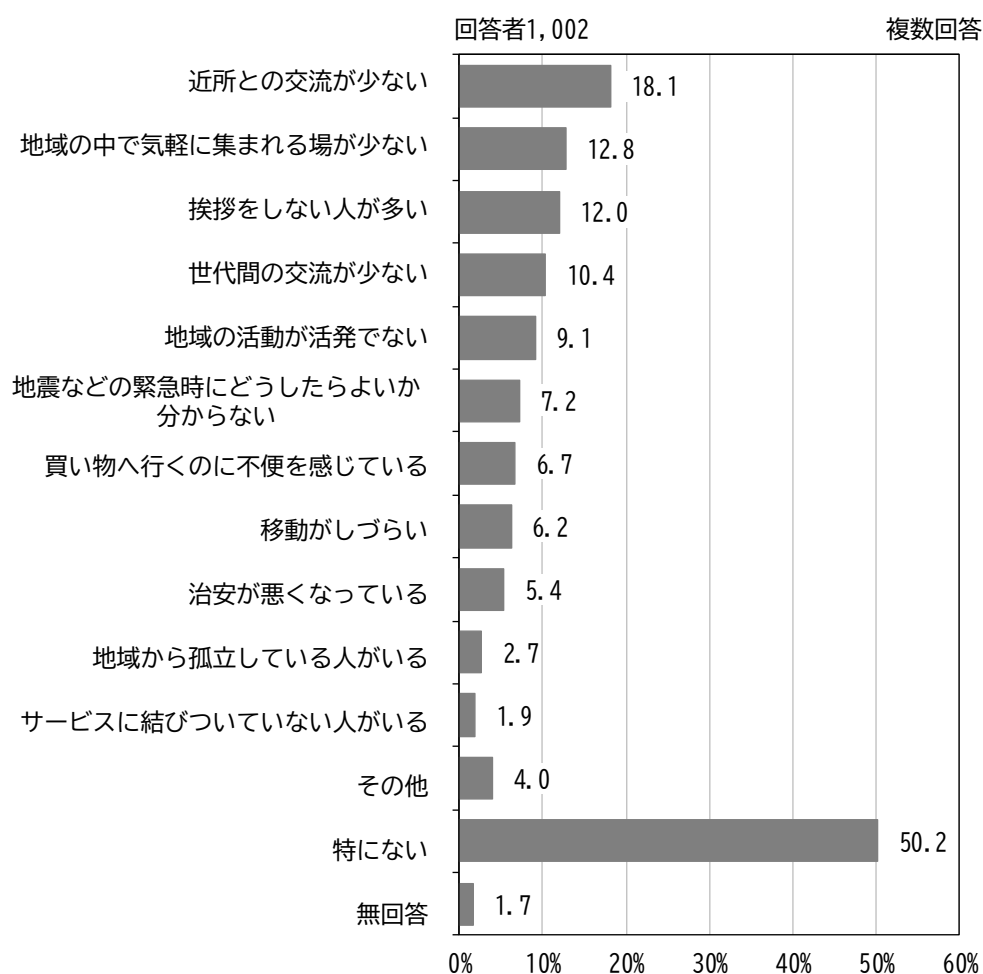
%		合計	ほとんど顔も知らない	顔は知っているが、声をかけたことがない	顔を合わせれば、挨拶をする	2～3日留守にするときは、声をかける	調味料が切れたときに、貸し借りをすることがある	家族ぐるみで仲が良く、ときどき家を行き来する	その他	無回答
	全体	1,002	7.9	8.8	72.4	1.5	0.7	6.1	1.5	1.2
学年別	小学5年生	577	6.4	9.7	69.3	1.9	0.3	8.3	2.4	1.6
	中学2年生	315	9.2	8.3	76.5	1.0	1.3	3.2	-	0.6
	高校2年生	106	12.3	5.7	76.4	0.9	0.9	2.8	-	0.9
居住地区別	西部地区	246	7.3	9.3	72.8	1.6	0.8	4.5	2.4	1.2
	北東部地区	210	5.7	3.3	78.1	1.9	1.4	7.1	1.0	1.4
	中部地区	210	7.1	9.5	71.4	1.4	0.5	7.1	1.4	1.4
	南部地区	237	9.3	13.9	65.8	1.3	-	7.2	1.7	0.8
	市外	86	11.6	5.8	76.7	1.2	-	3.5	-	1.2
家族の参加地域活動別	父親	48	2.1	4.2	79.2	4.2	-	8.3	-	2.1
	母親	107	5.6	3.7	78.5	2.8	0.9	6.5	0.9	0.9
	祖父母	46	6.5	6.5	69.6	-	-	15.2	2.2	-
	兄弟姉妹	35	5.7	-	82.9	2.9	2.9	5.7	-	-
	その他の家族	7	-	14.3	85.7	-	-	-	-	-
	参加している人はいない	277	11.2	10.1	71.1	1.8	1.1	4.0	0.7	-
	分からない	559	7.5	8.9	72.5	1.3	0.4	6.4	2.0	1.1

## 問7 あなたの住んでいる地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)

あなたの住んでいる地域で課題に感じることは何ですかについて、全体では「特にない」(50.2%)が最も多く、次いで「近所との交流が少ない」(18.1%)、「地域の中で気軽に集まれる場が少ない」(12.8%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「特にない」が最も多くなっています。具体的な項目では、中学2年生は「近所との交流が少ない」、「地域の中で気軽に集まれる場が少ない」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。

居住地区別にみると、いずれの区分も「特にない」が最も多くなっています。また、西部地区、南部地区は「近所との交流が少ない」が2割台とほかの区分に比べて割合が高くなっています。



◆クロス集計：学年別・居住地区別

%		合計	挨拶をしない人が多い	近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	地域の活動が活発でない	地域の中で気軽に集まれる場が少ない	移動がしづらい	買い物へ行くのに不便を感じている
全体		1,002	12.0	18.1	10.4	9.1	12.8	6.2	6.7
学年別	小学5年生	577	14.4	15.4	9.0	6.1	9.9	5.0	4.3
	中学2年生	315	10.2	24.8	13.0	15.2	19.0	9.8	12.1
	高校2年生	106	4.7	13.2	10.4	7.5	10.4	1.9	3.8
居住地区別	西部地区	246	12.2	22.0	11.8	11.0	12.2	3.7	3.7
	北東部地区	210	10.0	16.2	10.5	8.1	12.9	7.1	7.1
	中部地区	210	12.4	13.8	6.7	7.1	14.3	7.6	6.7
	南部地区	237	15.6	21.5	12.2	11.4	13.5	8.4	10.1
	市外	86	4.7	12.8	8.1	5.8	7.0	1.2	4.7
%		合計	地震などの緊急時にどうしたらよいか分からない	治安が悪くなっている	地域から孤立している人がいる	サービスに結びついていない人がいる	その他	特にない	無回答
全体		1,002	7.2	5.4	2.7	1.9	4.0	50.2	1.7
学年別	小学5年生	577	7.3	4.7	2.9	1.9	4.3	55.1	2.3
	中学2年生	315	9.2	5.7	2.9	2.2	3.8	38.7	1.3
	高校2年生	106	0.9	7.5	0.9	0.9	1.9	57.5	-
居住地区別	西部地区	246	10.6	4.1	2.8	2.0	2.8	49.6	1.6
	北東部地区	210	4.8	4.8	1.9	1.0	6.7	51.4	1.0
	中部地区	210	8.6	4.8	1.9	2.9	5.2	53.3	1.4
	南部地区	237	7.2	7.2	4.6	2.1	2.5	43.0	3.0
	市外	86	1.2	7.0	1.2	1.2	1.2	64.0	-

問8 問7のような地域で感じる課題について、どのような取組があれば解決につながると思いますか。(あなた自身が実行することではなくて構いません。自由に書いてください)

「地域での交流イベントを実施する」(123件)が最も多く、次いで「挨拶、声かけ、見守りを強化する」(78件)、「気軽に集まれる居場所や遊び場をつくる」(34件)、「便利な店や若者が楽しめる店を増やす」(33件)と続き、人との関わりの必要性や居場所についての意見が多く寄せられています。

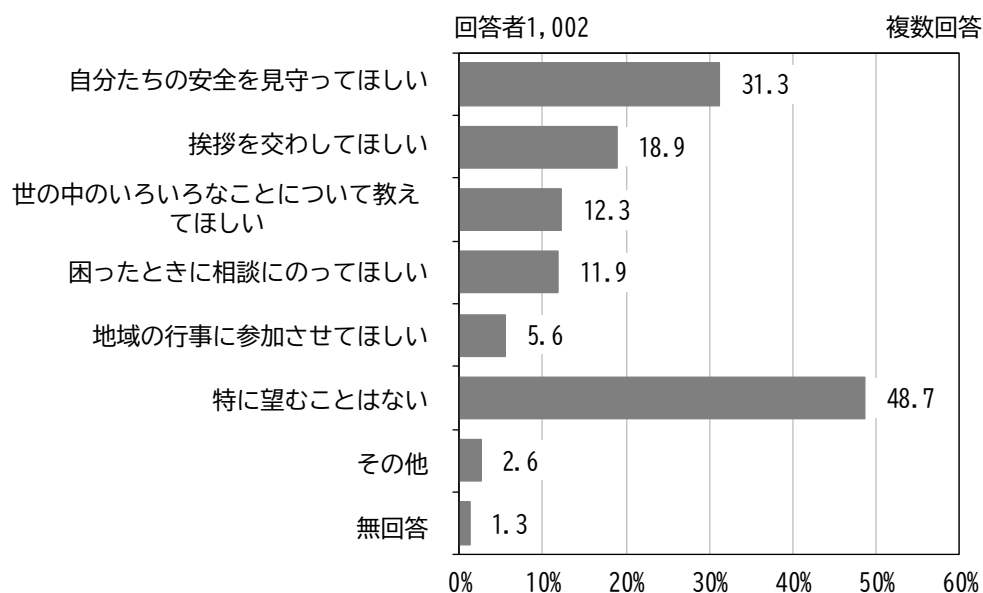
カテゴリ	件数
地域での交流イベントを実施する	123件
挨拶、声かけ、見守りを強化する	78件
気軽に集まれる居場所や遊び場をつくる	34件
便利な店や若者が楽しめる店を増やす	33件
道を整備する	25件
公園をつくる(ボールが使えるようにする)	23件
緊急時の場所、情報を提供する	18件
警備、街灯を増やす	14件
分かりやすい情報を作成、提供する	14件
町をきれいにする	12件
市内の移動をしやすくする	10件
マナーを守る	6件
教職員の労働環境を改善する	6件
学校教育の質を改善する	3件
その他	45件
ない、わからない	22件
合計	466件

問9 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(いくつでも○)

あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですかについて、全体では「特に望むことはない」(48.7%)が最も多く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」(31.3%)、「挨拶を交わしてほしい」(18.9%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「特に望むことはない」が最も多くなっています。具体的な項目では、小学5年生、中学2年生は「自分たちの安全を見守ってほしい」が3割前後、「挨拶を交わしてほしい」が2割前後とほかの区分に比べて割合が高くなっています。

居住地区別にみると、いずれの区分も「特に望むことはない」が最も多く、特に市外はほかの区分に比べて割合が高くなっています。



◆クロス集計：学年別・居住地区別

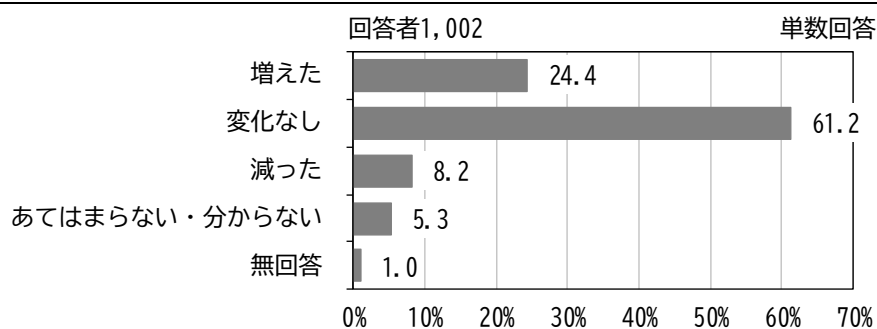
%		合計	複数回答							
			自分たちの安全を見守ってほしい	挨拶を交わしてほしい	地域の行事に参加させてほしい	世の中のいろいろなことについて教えてほしい	困ったときに相談にのってほしい	特に望むことはない	その他	無回答
	全体	1,002	31.3	18.9	5.6	12.3	11.9	48.7	2.6	1.3
学年別	小学5年生	577	35.2	19.1	6.8	15.3	15.8	43.5	2.1	1.4
	中学2年生	315	29.5	22.5	5.4	8.6	6.3	52.4	3.5	1.6
	高校2年生	106	16.0	7.5	-	7.5	7.5	65.1	2.8	-
居住地区別	西部地区	246	36.2	19.5	5.3	14.6	13.8	43.1	2.4	2.0
	北東部地区	210	38.6	24.3	7.6	13.3	14.8	45.2	1.9	0.5
	中部地区	210	25.7	17.6	4.8	12.9	11.0	49.0	3.3	1.4
	南部地区	237	31.6	19.0	7.2	11.4	10.5	48.9	2.5	1.7
	市外	86	12.8	8.1	-	5.8	7.0	69.8	3.5	-

問10 新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの暮らしにどのような影響がありましたか(影響があった時期はいつでもよいです)。(それぞれ1つに○)

#### ア 勉強や学習などの時間

ア 勉強や学習などの時間について、全体では「変化なし」(61.2%)が最も多く、次いで「増えた」(24.4%)、「減った」(8.2%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「変化なし」が最も多くなっています。また、小学5年生で「増えた」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。



#### ◆クロス集計:学年別

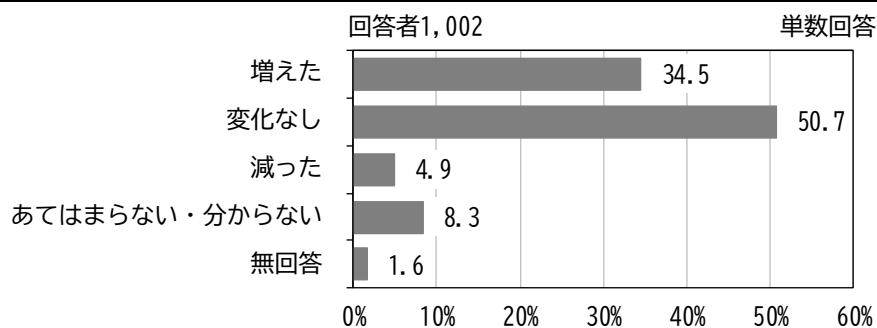
%	合計	増えた	変化なし	減った	あてはまらない・分からない	無回答
全体	1,002	24.4	61.2	8.2	5.3	1.0
小学5年生	577	26.9	58.1	8.8	4.7	1.6
中学2年生	315	21.9	64.4	7.3	6.0	0.3
高校2年生	106	18.9	67.0	7.5	6.6	-



## イ 人と電話で話すこと

イ 人と電話で話すことについて、全体では「変化なし」(50.7%)が最も多く、次いで「増えた」(34.5%)、「減った」(4.9%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「変化なし」が最も多くなっています。また、高校2年生は「増えた」がほかの区分に比べて高くなっています。



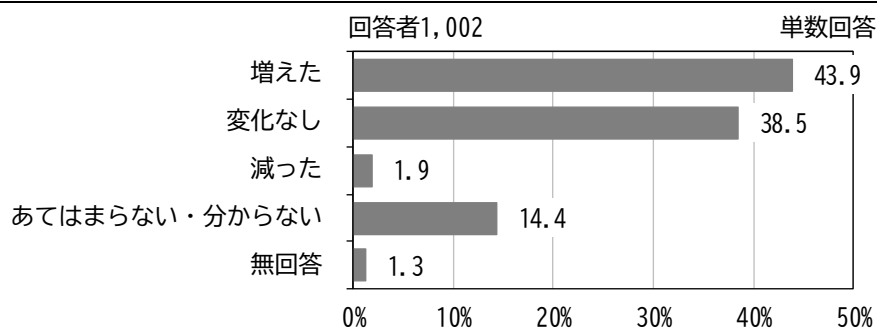
### ◆クロス集計:学年別

%	合計	増えた	変化なし	減った	あてはまらない・分からない	無回答
全体	1,002	34.5	50.7	4.9	8.3	1.6
小学5年生	577	34.0	49.4	5.2	9.4	2.1
中学2年生	315	32.1	53.7	5.7	7.3	1.3
高校2年生	106	46.2	48.1	0.9	4.7	-

## ウ 人とLINE やチャットで話すこと

ウ 人とLINE やチャットで話すことについて、全体では「増えた」(43.9%) が最も多く、次いで「変化なし」(38.5%)、「あてはまらない・分からない」(14.4%) となっています。

学年別にみると、小学5年生は「変化なし」、中学2年生、高校2年生は「増えた」が最も多くなっています。また、小学5年生は「あてはまらない・分からない」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。



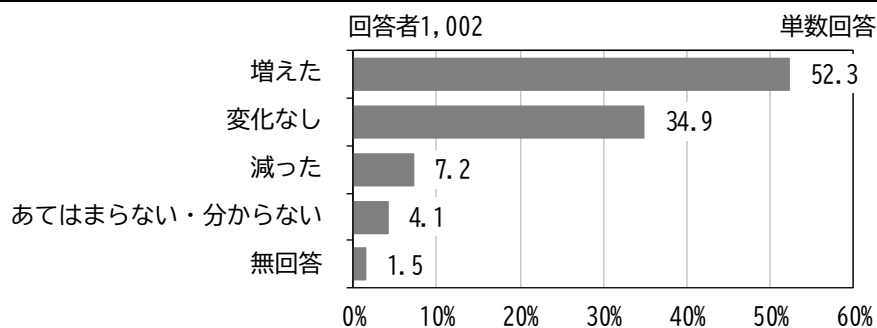
### ◆クロス集計:学年別

%	合計	増えた	変化なし	減った	あてはま らない・分 からない	無回答
全体	1,002	43.9	38.5	1.9	14.4	1.3
小学5年生	577	35.5	39.0	2.8	20.8	1.9
中学2年生	315	55.6	36.8	1.0	6.0	0.6
高校2年生	106	56.6	39.6	-	3.8	-

## 工 興味や関心のあることをする時間

工 興味や関心のあることをする時間について、全体では「増えた」(52.3%)が最も多く、次いで「変化なし」(34.9%)、「減った」(7.2%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「増えた」が最も多く、特に高校2年生で6割はほかの区分に比べて割合が高くなっています。



### ◆クロス集計:学年別

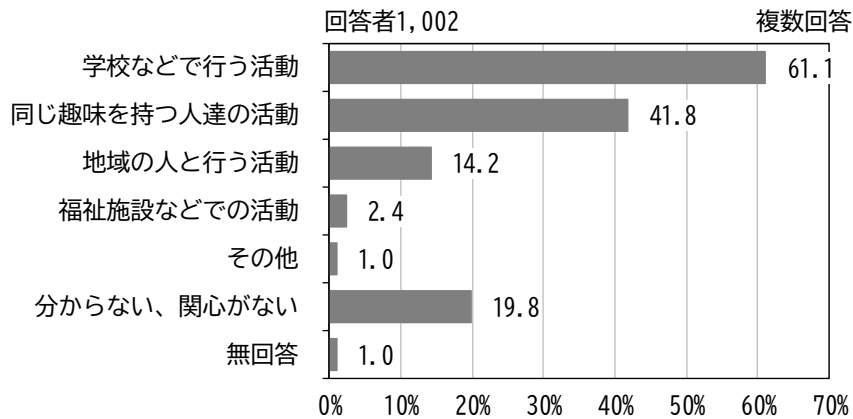
%	合計	増えた	変化なし	減った	あてはまらない・分からない	無回答
全体	1,002	52.3	34.9	7.2	4.1	1.5
小学5年生	577	47.0	37.6	9.0	4.3	2.1
中学2年生	315	58.4	31.4	5.4	3.8	1.0
高校2年生	106	64.2	29.2	2.8	3.8	-

### 3 地域での活動について

問11 あなたはどのような活動に参加しやすいと考えますか。(いくつでも○)

あなたはどのような活動に参加しやすいと考えますかについて、全体では「学校などで行う活動」(61.1%)が最も多く、次いで「同じ趣味を持つ人達の活動」(41.8%)、「分からない、関心がない」(19.8%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「学校などで行う活動」が最も多くなっています。また、小学5年生は「地域の人と行う活動」が約2割、高校2年生は「分からない、関心がない」が約3割と、ほかの区分に比べて割合が高くなっています。



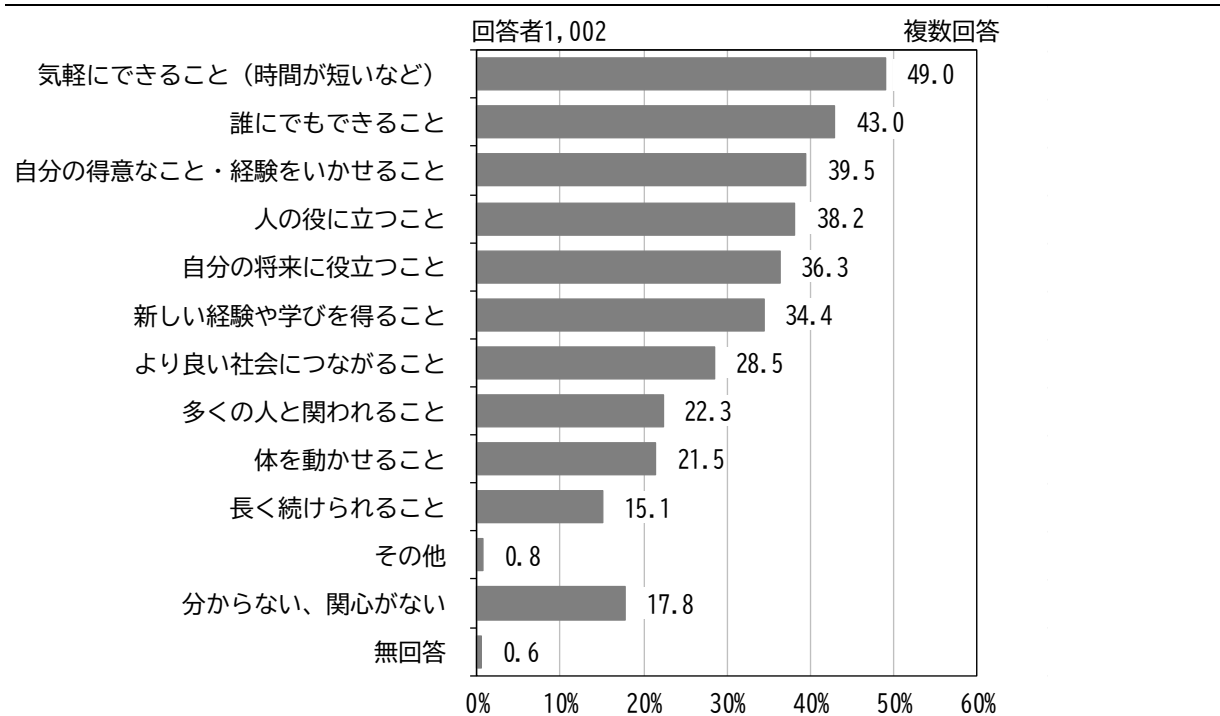
◆クロス集計:学年別

%	合計	地域の人 と行う活 動	福祉施設 などでの 活動	同じ趣味 を持つ人 達の活動	学校など で行う活 動	その他	分からな い、関心 がない	無回答
全体	1,002	14.2	2.4	41.8	61.1	1.0	19.8	1.0
小学5年生	577	18.2	2.4	41.4	62.7	1.4	17.7	1.6
中学2年生	315	9.8	2.5	44.4	64.4	0.6	19.0	0.3
高校2年生	106	5.7	1.9	36.8	43.4	-	32.1	-

問12 地域活動・ボランティア活動に参加しようとするとき、どのようなことが大事ですか。(いくつでも○)

地域活動・ボランティア活動に参加しようとするとき、どのようなことが大事ですかについて、全体では「気軽にできること（時間が短いなど）」(49.0%)が最も多く、次いで「誰にでもできること」(43.0%)、「自分の得意なこと・経験をいかせること」(39.5%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「気軽にできること（時間が短いなど）」が最も多くなっています。また、小学5年生、中学2年生は「誰にでもできること」が4割台とほかの区分に比べて割合が高くなっています。高校2年生は「分からない、関心がない」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。



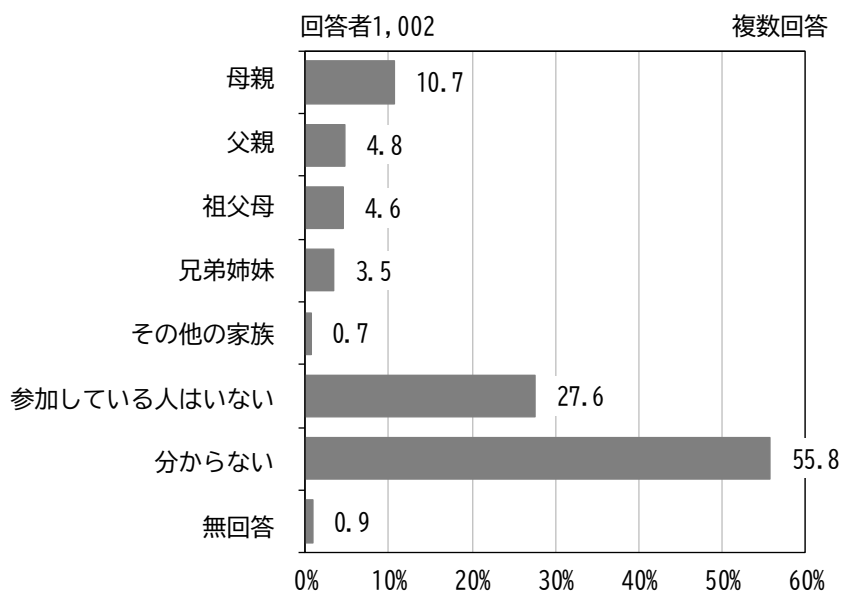
◆クロス集計：学年別

%	合計	気軽にできること (時間が短いなど)	長く続けられること	誰にでもできること	体を動かせること	多くの人と関われること	新しい経験や学びを得ること	自分の将来に役立つこと
		全体	1,002	49.0	15.1	43.0	21.5	22.3
小学5年生	577	48.0	19.1	46.4	24.1	23.4	35.7	36.4
中学2年生	315	55.2	10.5	43.8	20.0	21.9	35.6	37.5
高校2年生	106	35.8	6.6	21.7	9.4	15.1	22.6	32.1
%	合計	自分の得意なこと・経験をいかせること	人の役に立つこと	より良い社会につながる	その他	分からない、関心がない	無回答	
		全体	1,002	39.5	38.2	28.5	0.8	17.8
小学5年生	577	41.2	39.2	34.1	0.7	16.6	0.9	
中学2年生	315	39.7	39.7	23.5	1.0	17.1	0.3	
高校2年生	106	30.2	27.4	12.3	-	26.4	-	

問13 あなたの家族(あなた以外)で、地域の活動やボランティア活動に参加されている方はいますか。(いくつでも○)

あなたの家族（あなた以外）で、地域の活動やボランティア活動に参加されている方はいますかについて、全体では「分からない」(55.8%)が最も多く、次いで「参加している人はいない」(27.6%)、「母親」(10.7%)となっています。

学年別にみると、いずれの区分も「分からない」が最も多く、次いで「参加している人はいない」となっています。また、小学5年生は「母親」が1割台とほかの区分に比べて割合が高くなっています。



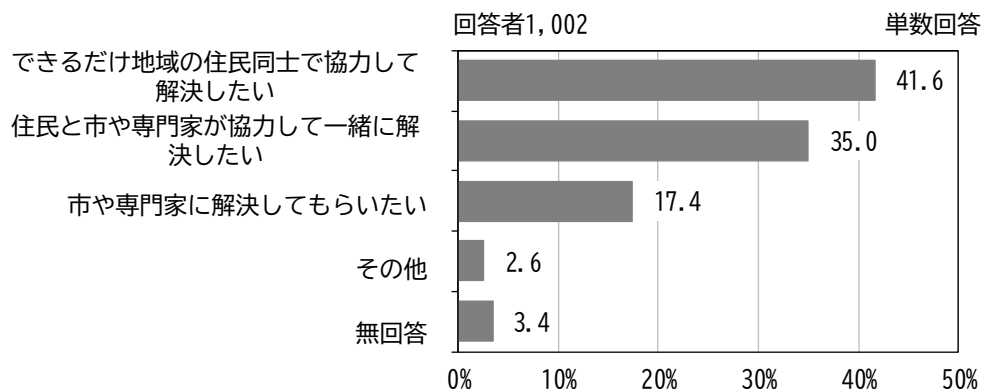
◆クロス集計:学年別

%	合計	父親	母親	祖父母	兄弟姉妹	その他の家族	参加している人はいない	分からない	無回答
全体	1,002	4.8	10.7	4.6	3.5	0.7	27.6	55.8	0.9
小学5年生	577	5.2	13.3	4.0	2.9	0.3	22.9	59.8	1.2
中学2年生	315	5.1	7.3	7.0	5.4	1.3	32.1	50.2	0.6
高校2年生	106	1.9	5.7	0.9	0.9	-	41.5	50.0	-

問14 今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つに○)

今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますかについて、全体では「できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい」(41.6%)が最も多く、次いで「住民と市や専門家が協力して一緒に解決したい」(35.0%)、「市や専門家に解決してもらいたい」(17.4%)となっています。

学年別にみると、小学5年生、高校2年生は「できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい」、中学2年生は「住民と市や専門家が協力して一緒に解決したい」が最も多くなっています。



◆クロス集計:学年別

%	合計	できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい	市や専門家に解決してもらいたい	住民と市や専門家が協力して一緒に解決したい	その他	無回答
全体	1,002	41.6	17.4	35.0	2.6	3.4
小学5年生	577	44.2	15.8	32.6	3.3	4.2
中学2年生	315	38.1	18.4	40.0	1.6	1.9
高校2年生	106	37.7	22.6	34.9	1.9	2.8

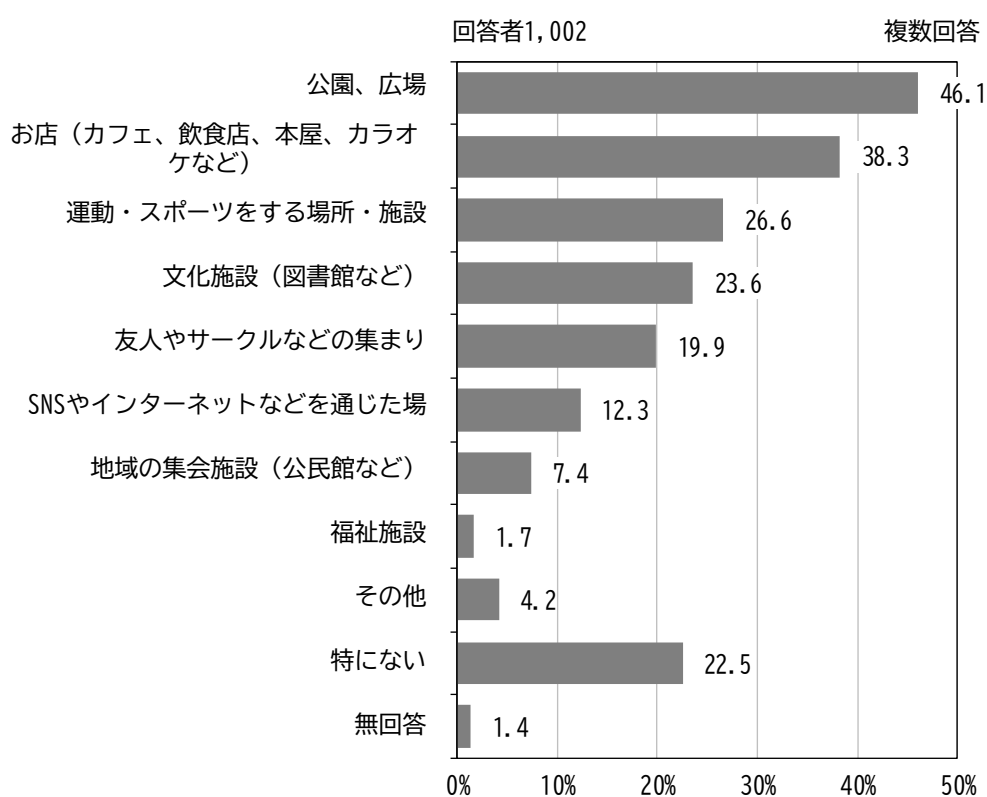
## 4 西東京市について

問15 自分の家以外で、気軽に過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は西東京市内にありますか。(いくつでも○)

自分の家以外で、気軽に過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は西東京市内にありますかについて、全体では「公園、広場」(46.1%)が最も多く、次いで「お店(カフェ、飲食店、本屋、カラオケなど)」(38.3%)、「運動・スポーツをする場所・施設」(26.6%)となっています。

学年別にみると、小学5年生、中学2年生は「公園、広場」、高校2年生は「特にない」が最も多くなっています。また、中学2年生は「SNSやインターネットなどを通じた場」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。

居住地区別にみると、市外は「特にない」がほかの区分に比べて割合が高くなっています。





◆クロス集計：学年別・居住地区別

%		合計	文化施設 (図書館 など)	地域の集 会施設 (公民館 など)	運動・ス ポーツを する場 所・施設	福祉施設	お店(カ フェ、飲食 店、本屋、 カラオケ など)	公園、広 場
全体		1,002	23.6	7.4	26.6	1.7	38.3	46.1
学 年 別	小学5年生	577	27.7	8.7	29.3	1.9	35.9	57.0
	中学2年生	315	20.6	7.3	27.6	1.9	47.6	40.0
	高校2年生	106	10.4	0.9	8.5	-	24.5	5.7
	合計	1,002	23.6	7.4	26.6	1.7	38.3	46.1
居 住 地 区 別	西部地区	246	24.4	8.9	34.1	1.6	39.8	45.1
	北東部地区	210	25.7	10.5	31.0	1.0	43.3	56.7
	中部地区	210	24.3	7.1	26.2	2.9	37.1	47.1
	南部地区	237	27.0	6.3	23.6	2.1	38.4	52.7
	市外	86	8.1	-	7.0	-	26.7	3.5
	合計	1,002	23.6	7.4	26.6	1.7	38.3	46.1
%		合計	友人や サークル などの集 まり	SNSやイ ンターネ ットなど を通じた場	その他	特にな い	無回答	
全体		1,002	19.9	12.3	4.2	22.5	1.4	
学 年 別	小学5年生	577	17.9	9.2	5.0	17.5	1.6	
	中学2年生	315	28.9	20.3	3.2	19.7	0.6	
	高校2年生	106	3.8	5.7	1.9	57.5	1.9	
	合計	1,002	19.9	12.3	4.2	22.5	1.4	
居 住 地 区 別	西部地区	246	22.0	15.4	5.7	16.3	1.2	
	北東部地区	210	24.3	9.0	3.8	14.8	0.5	
	中部地区	210	20.0	14.3	4.8	22.9	1.4	
	南部地区	237	19.8	13.5	3.4	20.3	2.1	
	市外	86	4.7	2.3	2.3	62.8	-	
	合計	1,002	19.9	12.3	4.2	22.5	1.4	

問16 西東京市は、どのような「まち」だと思いますか。(印象などを自由に書いてください)

「自然や公園が多いまち」(204件)が最も多く、次いで「住みやすい、暮らしやすい、生活しやすいまち」、「安全、平和なまち」(98件)、「明るい、楽しいまち」(73件)と続き、好意的な意見が多く寄せられています。

カテゴリ	件数
自然や公園が多いまち	204件
住みやすい、暮らしやすい、生活しやすいまち	98件
安全、平和なまち	98件
明るい、楽しいまち	73件
穏やか、落ち着く、静かなまち	48件
駅前が栄えている、利便性のあるまち	41件
人の交流が多いまち	41件
普通のまち	38件
ちょうどよいまち	30件
人が優しいまち	30件
良いまち、素晴らしいまち	26件
様々なお店があるまち	26件
良くも悪くも何もないまち	23件
お金がないまち	22件
ベッタウン	20件
きれい、清潔感のあるまち	16件
ゴミが落ちているまち	14件
遊び場が少ないまち	12件
子育てしやすい、子どもが多いまち	11件
人が多いまち	11件
自然や公園が少ないまち	11件
田舎、小さいまち	10件
野菜の生産が盛んなまち	9件
広いまち	9件
治安が悪いまち	7件
年配の人が多いまち	6件
道が狭いまち	5件
歴史や文化があるまち	4件
色々なことができるまち	3件
災害に強いまち	3件
その他	78件
ない、わからない	15件
合計	1,042件

問17 西東京市が、今後どのような「まち」になったら関わり続けたい(住み続けたい)と思いますか。(自由に書いてください)

「自然や公園が多いまち(遊具がたくさんある公園)」(125件)が最も多く、次いで「様々な店があるまち」(104件)、「遊ぶところが多いまち」(66件)と続き、遊ぶ場所や出かける場所を希望する意見が多く寄せられています。一方で、「今のままでよい」(86件)が3番目に多い意見となっています。

カテゴリ	件数
自然や公園が多いまち(遊具がたくさんある公園)	125件
様々な店があるまち	104件
今のままでよい	86件
遊ぶところが多いまち	66件
安心安全なまち	63件
交流があるまち	50件
誰にとっても住みやすい、暮らしやすいまち	48件
ゴミがなく、きれいなまち	44件
イベントなどが多く、楽しく、活気のあるまち	35件
運動施設があるまち	32件
交通の便がよいまち	26件
文化施設など公共施設が充実しているまち	22件
人にやさしく、思いやりのあり、穏やかなまち	21件
道が整備されているまち	17件
新しい建物等が充実し、栄えているまち	16件
挨拶をするまち	15件
助け合いができるまち	14件
有名なものがあるまち	12件
お金があるまち	11件
静かなまち	9件
ゆったり過ごすことができるまち	9件
平等に暮らせるまち	7件
お金がかからないまち	6件
笑顔があふれるまち	6件
子育てしやすいまち	6件
学校がきれいなまち	5件
革新を続けるまち	3件
その他	92件
ない、わからない	21件
合計	971件

## IV 調査間比較

○地域福祉に係るアンケート調査のうち、「大学生等対象」、「小学生、中学生、高校生対象」、「市民（18歳以上）対象」について、調査間比較を行いました。

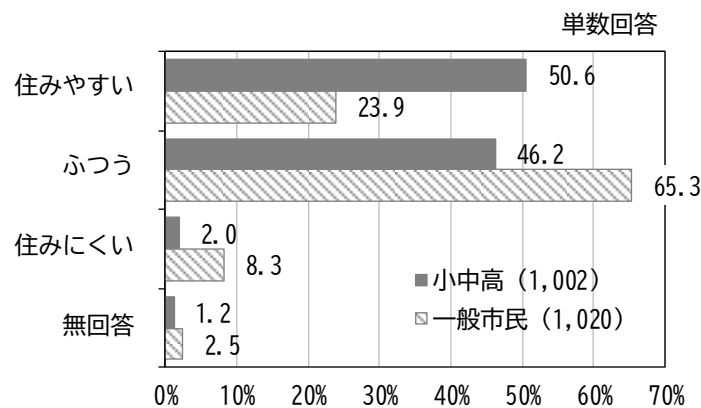
それぞれの調査を以下のように略しています。

- ・地域福祉に係るアンケート調査（大学生等）⇒大学生等
- ・地域福祉に係るアンケート調査（小学生、中学生、高校生）⇒小中高
- ・地域福祉に係るアンケート調査（市民（18歳以上））⇒一般市民

○調査によって、調査間比較に掲載している設問文及び選択肢と一部内容が異なる場合があります。

◆あなたの住んでいる地域は、住みやすいと思いますか。(1つに○)【小中高:問5、一般市民:問34】(※)

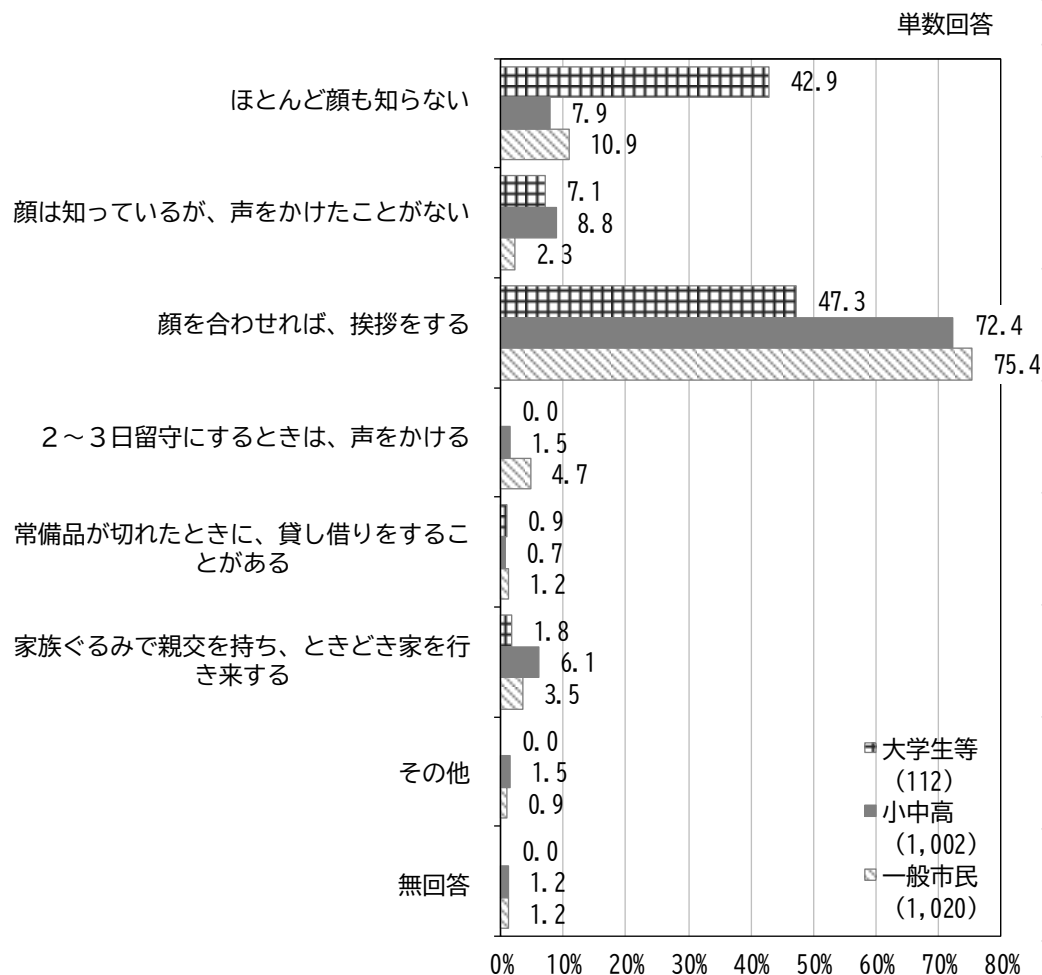
あなたの住んでいる地域は、住みやすいと思いますかについて、小中高対象は「住みやすい」(50.6%)が最も多く、一般市民対象の「住みやすい」(23.9%)を26.7ポイント上回っています。



※一般市民の設問文は、「お住まいの地域は、高齢者、障害者、子どもなど、誰にとっても住みやすいと思いますか。」

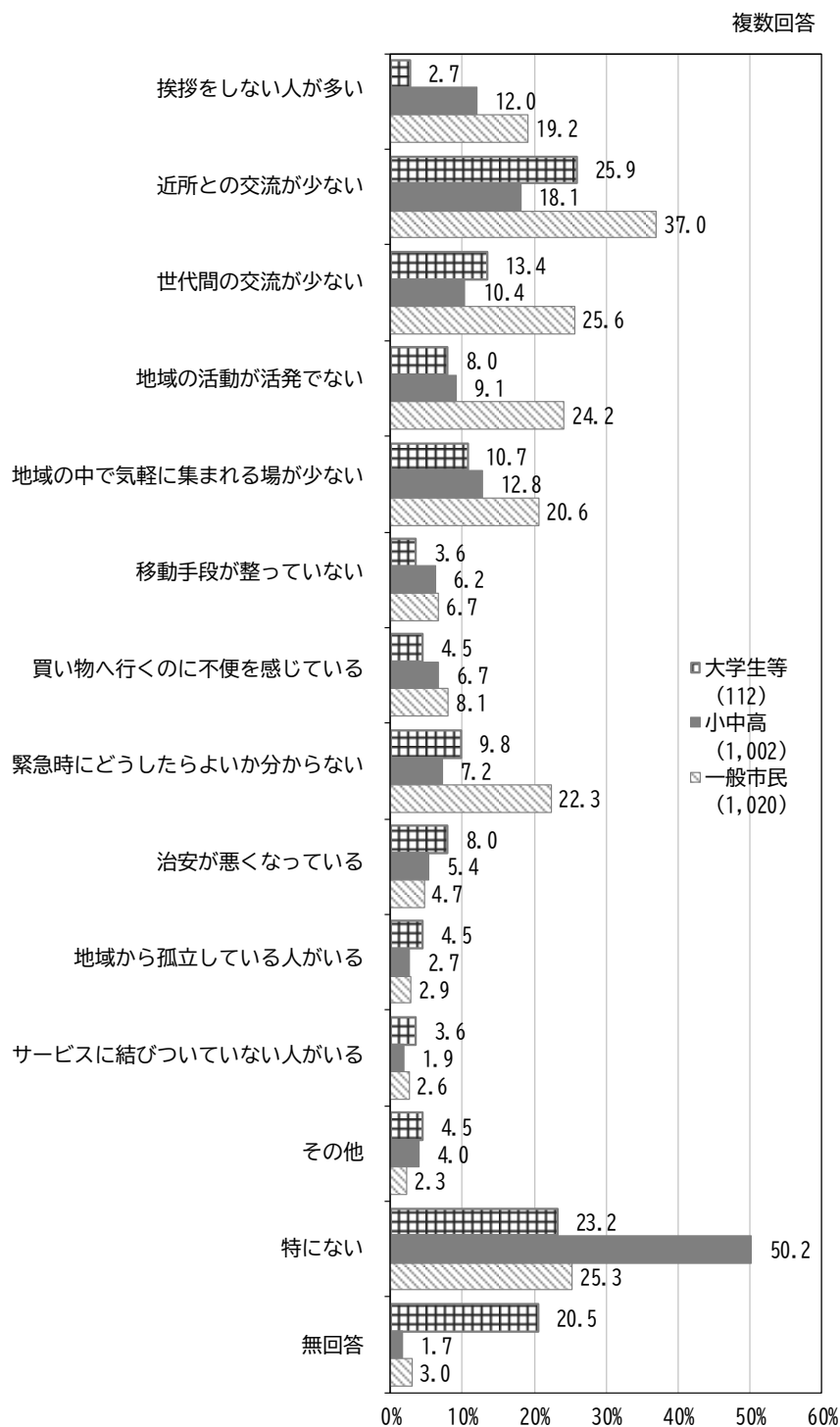
◆ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)【大学生等:問3、小中高:問6、一般市民:問8】

ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますかについて、いずれの対象も「顔を合わせれば、挨拶をする」が最も多くなっているものの、大学生等対象は5割弱に留まっており、小中高対象、一般市民対象は7割を超えています。また、大学生等対象は「ほとんど顔も知らない」がほかの対象と比べて割合が高くなっています。



◆お住いの地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)【大学生等:問7、小中高:問7、一般市民:問13】(※)

お住いの地域で課題に感じることは何ですかについて、大学生等対象、一般市民対象は「近所との交流が少ない」、小中高対象は「特にない」が最も多くなっています。また、「近所との交流が少ない」、「世代間の交流が少ない」、「地域の活動が活発でない」、「緊急時にどうしたらよいか分からない」は一般市民対象がほかの対象と比べて10ポイント以上、「挨拶をしない人が多い」、「地域の中で気軽に集まれる場が少ない」は5ポイント以上上回っています。



※小中高の設問文は、「あなたの住んでいる地域で課題に感じることは何ですか。」

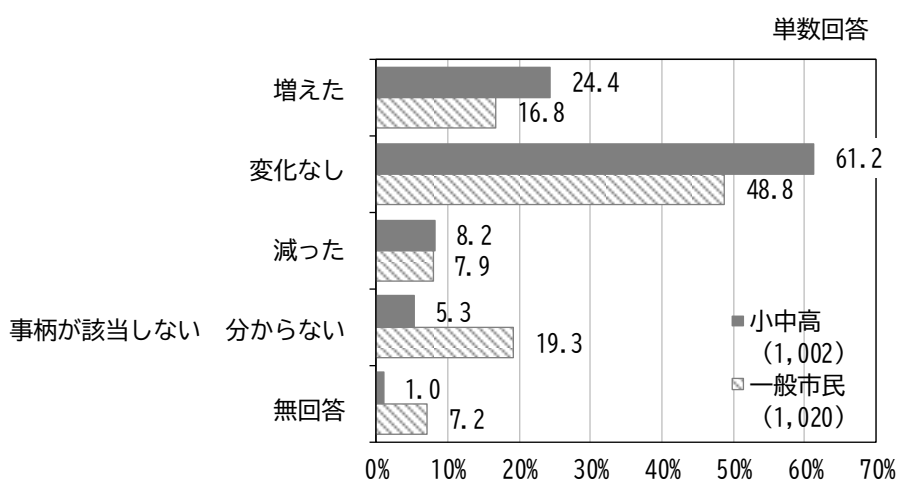
※一般市民の設問文は、「お住まいの地域に次のようなことを感じていますか。」

◆新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの暮らしにどのような影響がありましたか（影響があった時期はいつでもよいです）。（それぞれ1つに○）【小中高:問10、一般市民:問17】(※)

※一般市民の設問文は、「新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの暮らしにどのような影響がありましたか(影響があった時期は問いません)。」

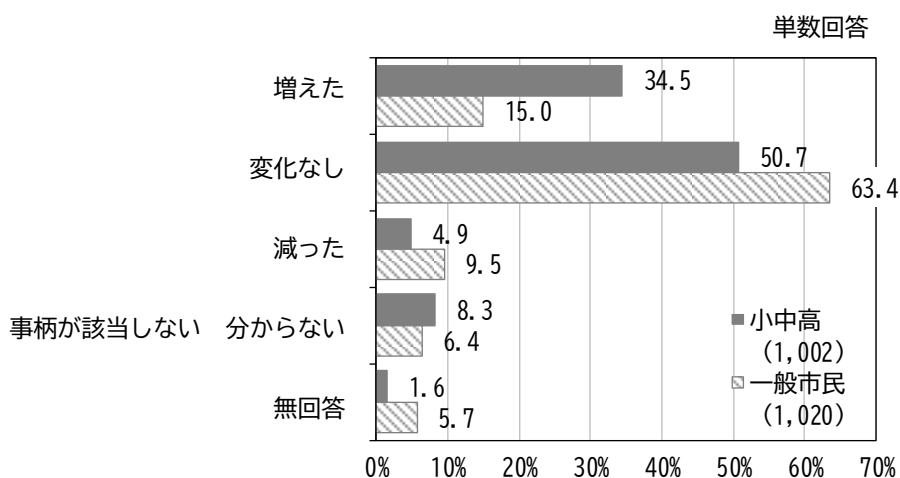
ア 勉強や学習などの時間

勉強や学習などの時間について、いずれの対象も「変化なし」が最も多くなっています。小中高対象は一般市民対象と比べて「増えた」が7.6ポイント、「変化なし」が12.4ポイント上回っています。一般市民対象は「事柄が該当しない 分からない」が小中高対象と比べて14ポイント上回っています。



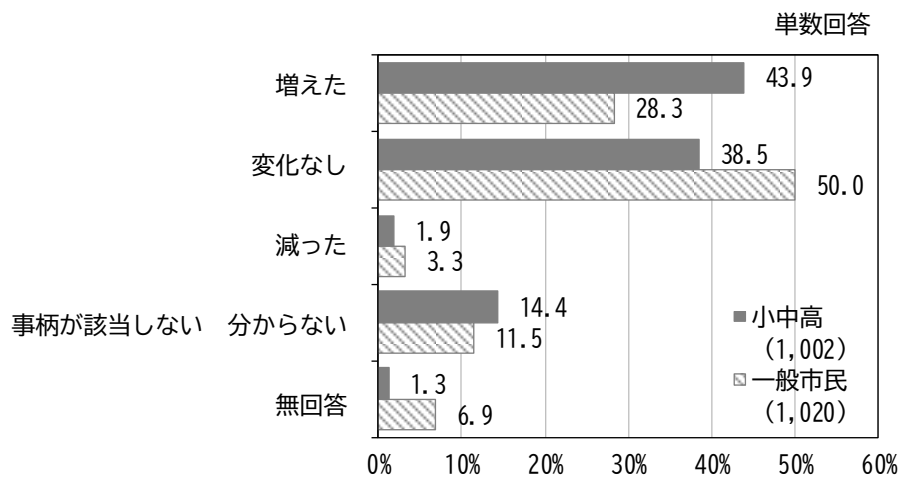
イ 人と電話で話すこと

人と電話で話すことについて、いずれの対象も「変化なし」が最も多くなっています。小中高対象は一般市民対象と比べて「増えた」が19.5ポイント上回っています。一般市民対象は「変化なし」が小中高対象と比べて12.7ポイント上回っています。



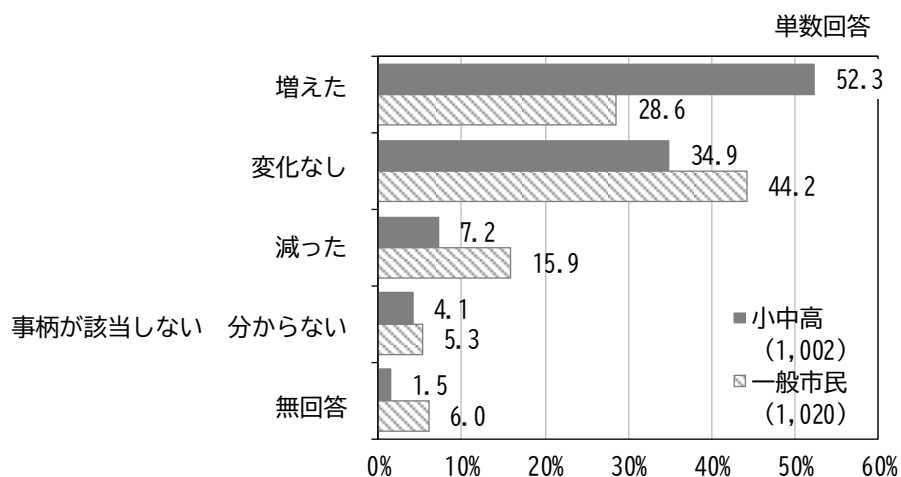
## ウ 人とLINE やチャットで話すこと

人とLINE やチャットで話すことについて、小中高対象は「増えた」、一般市民対象は「変化なし」が最も多くなっています。小中高対象は一般市民対象と比べて「増えた」が15.6ポイント上回っています。一般市民対象は「変化なし」が小中高対象と比べて11.5ポイント上回っています。



## エ 興味や関心のあることをする時間

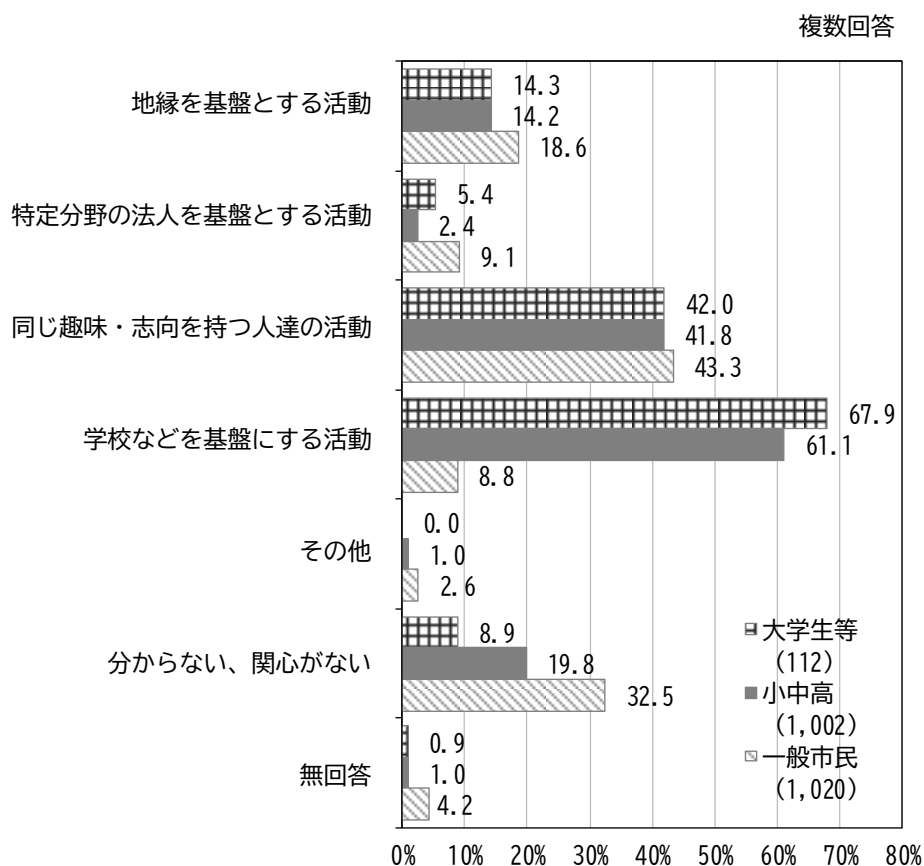
興味や関心のあることをする時間について、小中高対象は「増えた」、一般市民対象は「変化なし」が最も多くなっています。小中高対象は一般市民対象と比べて「増えた」が23.7ポイント上回っています。一般市民対象は「変化なし」が小中高対象と比べて9.3ポイント、「減った」が8.7ポイント上回っています。





◆近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですか。(いくつでも○)【大学生等:問4、小中高:問11、一般市民:問20】(※)

近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですかについて、大学生等対象、小中高対象は「学校などを基盤にする活動」、一般市民対象は「同じ趣味・志向を持つ人達の活動」が最も多くなっています。また、一般市民対象で「分からない、関心がない」がほかの対象に比べて10ポイント以上上回っています。

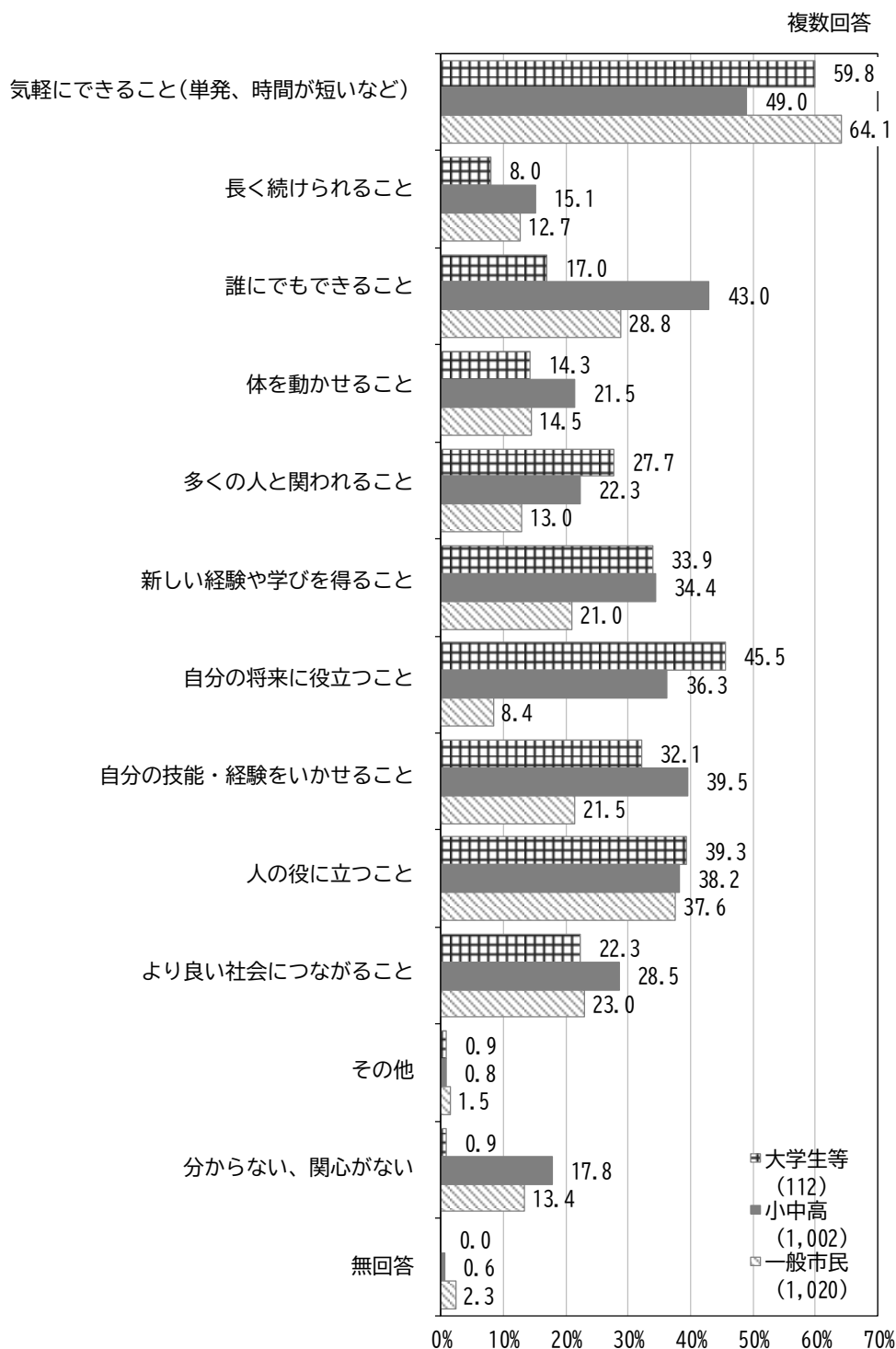


※小中高の設問文は、「あなたはどのような活動に参加しやすいと考えますか。」

※一般市民の設問文は、「次のうち、あなたが参加しやすい活動はどれですか。」

◆地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますか。(いくつでも○)【大学生等:問5、小中高:問12、一般市民:問21】(※)

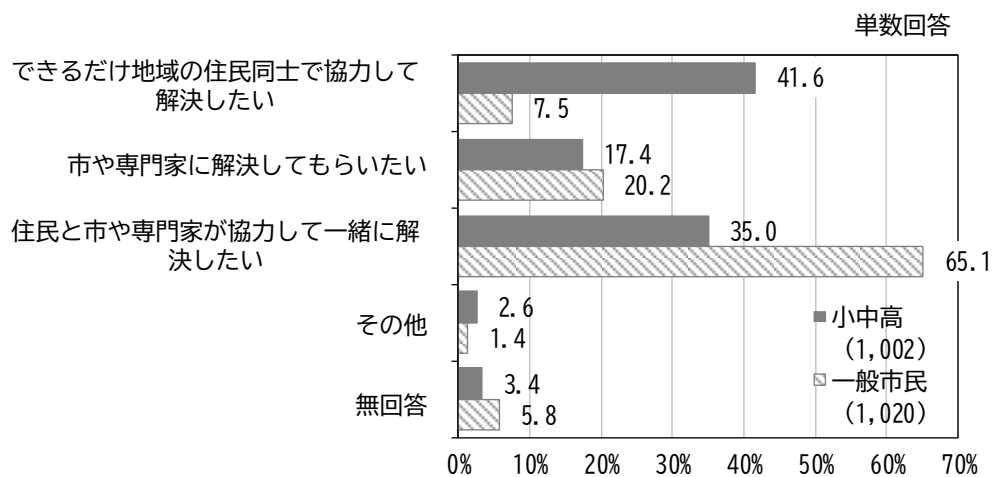
地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますかについて、いずれの対象も「気軽にできること(単発、時間が短いなど)」が最も多くなっています。また、大学生等対象、小中高対象は「多くの人と関われること」、「新しい経験や学びを得ること」、「自分の将来に役立つこと」、「自分の技能・経験をいかせること」「人の役に立つこと」が一般市民対象と比べて割合が高くなっています。



※小中高の設問文は、「地域活動・ボランティア活動に参加しようとするとき、どのようなことが大事ですか。」

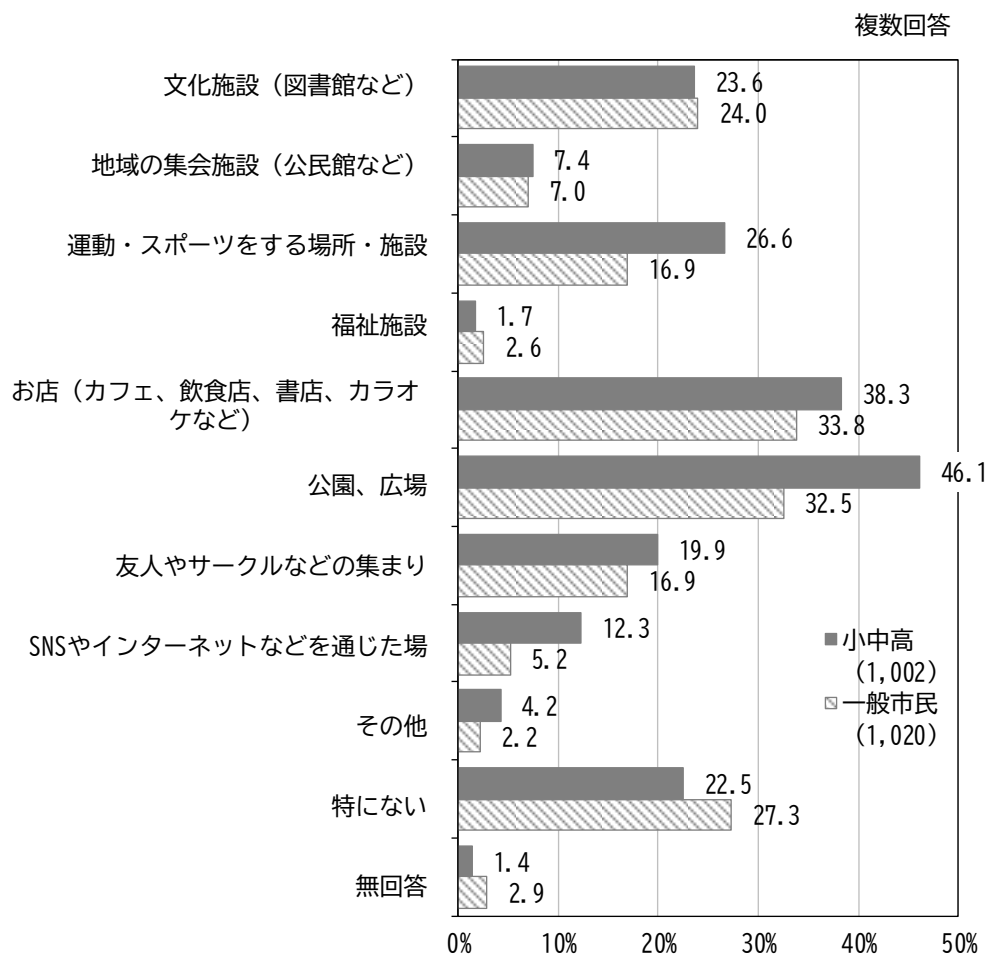
◆今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つに○)【小中高:問14、一般市民:問40】

今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますかについて、小中高対象は「できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい」(41.6%)、一般市民対象は「住民と市や専門家が協力して一緒に解決したい」(65.1%)が最も多くなっています。



◆自分の家以外で、気軽に過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は西東京市内にありますか。(いくつでも○)【小中高:問15、一般市民:問37】(※)

自分の家以外で、気軽に過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は西東京市内にありますかについて、小中高対象は「公園、広場」(46.1%)、一般市民対象は「お店(カフェ、飲食店、書店、カラオケなど)」(33.8%)が最も多くなっています。また、いずれの区分も「特にない」が2割台となっています。



※一般市民の設問文は、「ご自宅以外で、気兼ねなく過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は市内にありますか。」

# 【参考】大学生等アンケート調査票

## 食料支援 地域についてのアンケート

このアンケートは、市で策定する福祉分野の計画に皆様の意見を反映することを目的に実施するものです。大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

問1 あなたについて教えてください

①区分	大学生・専門学生・短大生・その他	③住民票の所在地	西東京市( 町)・それ以外
②年齢	歳	④市内に	在住・在学

問2 現在、親やきょうだいなどの家族や親族の介護をしていますか。同居・別居は問いません。(いくつでも○)

1 65歳以上の親、祖父母を介護している	5 家族や親族の介護はしていない
2 65歳未満の親、祖父母を介護している	6 答えたくない
3 兄弟姉妹の介護をしている	7 その他( )
4 その他の親族の介護をしている	

※「介護」とは、加齢により心身が弱くなること(フレイル)や病気などにより日常生活が困難になった者を、助けたり、看病したりすることです。

問3 ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)

1 ほとんど顔も知らない	5 常備品が切れたときに、貸し借りをすることがある
2 顔は知っているが、声をかけたことがない	6 家族ぐるみで親交を持ち、ときどき家を行き来する
3 顔を合わせれば、挨拶をする	7 その他( )
4 2~3日留守にするときは、声をかける	

問4 近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですか。(いくつでも○)

1 地縁を基盤とする活動	4 学校などを基盤にする活動
2 特定分野の法人を基盤とする活動	5 その他( )
3 同じ趣味・志向を持つ人達の活動	6 分からない、関心がない

問5 地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますか。(いくつでも○)

1 気軽にできること(単発、時間が短いなど)	7 自分の将来に役立つこと
2 長く続けられること	8 自分の技能・経験をいかせること
3 誰にでもできること	9 人の役に立つこと
4 体を動かせること	10 より良い社会につながる
5 多くの人と関われること	11 その他
6 新しい経験や学びを得ること	12 分からない、関心がない

問6 西東京市は、どのような「まち」だと思いますか。(印象などを自由に御記入ください)

--

問7 お住いの地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1 挨拶をしない人が多い        | 8 緊急時にどうしたらよいか分からない  |
| 2 近所との交流が少ない        | 9 治安が悪くなっている         |
| 3 世代間の交流が少ない        | 10 地域から孤立している人がいる    |
| 4 地域の活動が活発でない       | 11 サービスに結びついていない人がいる |
| 5 地域の中で気軽に集まれる場が少ない | 12 その他( )            |
| 6 移動手段が整っていない       | 13 特にない              |
| 7 買い物へ行くのに不便を感じている  |                      |

問8 問7のような地域で感じる課題について、どのような取組があれば解決につながるとお考えですか。(あなた自身が実行することではなくて構いません。自由に御記入ください)

問9 障害のある人とない人が、お互いの人格と個性を尊重し合いながら、社会の一員として分け隔てなく共に暮らす「共生社会」という考え方を知っていますか。(1つに○)

- |         |        |                 |
|---------|--------|-----------------|
| 1 知っている | 2 知らない | 3 言葉だけは聞いたことがある |
|---------|--------|-----------------|

問10 行政や事業者に対し、障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止や、合理的配慮を求める「障害者差別解消法」が、平成28年4月に施行されていますが、あなたはこの法律のことを知っていますか。(1つに○)

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| 1 法律の内容も含めて知っている             | 3 知らない |
| 2 内容は知らないが、法律はできたことは聞いたことがある |        |

問11 西東京市が、今後高齢者や障害のある人にとってどのような「まち」であってほしいとお考えですか。(いくつでも○)

- |   |
|---|
| 1 いつまでも健康に暮らし、生きがいをもって活動できる               |
| 2 病気になっても、医療や関係機関が連携することで、住み慣れた家やまちで暮らせる  |
| 3 その人の状況に合った住まいが選択でき、安全・快適なまちの環境が整備されている  |
| 4 認知症になったり障害があっても、地域で支え合い、なじみの環境で生活が続けられる |
| 5 必要なときに必要な福祉サービスが受けられる                   |
| 6 虐待を防ぎ、個人の尊厳が尊重され続ける                     |
| 7 その他( )                                  |

問12 西東京市が、今後どのような「まち」になったら関わり続けたい(住み続けたい)とお考えですか。(自由に御記入ください)

アンケート回答への御協力ありがとうございました

# 【参考】小学生・中学生・高校生アンケート調査票

## ちいき 地域についてのアンケート

このアンケートは、市でつくる福祉分野の計画に皆さんの意見を取り入れるために行うものです。

どうぞ協力をお願いします。

### 1 あなたのことについて

問1 学年を教えてください。(1つに○)

1 小学5年生	2 中学2年生	3 高校2年生
---------	---------	---------

問2 西東京市に住んで何年くらいですか。(1つに○)

1 2年以内	4 11～15年	7 市民ではない
2 3～5年	5 16年以上	
3 6～10年	6 分からない	

問3 現在、あなたの住んでいる地区を教えてください。(1つに○)

1 田無町	6 北原町	11 東伏見	16 泉町	21 北町
2 南町	7 向台町	12 保谷町	17 住吉町	22 下保谷
3 西原町	8 芝久保町	13 富士町	18 ひばりが丘	23 市外
4 緑町	9 新町	14 中町	19 ひばりが丘北	
5 谷戸町	10 柳沢	15 東町	20 栄町	

問4 あなたは学校や地域で次のような活動に参加したことがありますか。また、参加して良かったと思うものがありますか。(いくつでも○)

【参加したことのあるもの】

1 手話・点字・車いすなどの体験	6 共同募金などの街頭募金
2 ボランティア活動(オンラインも含む)	7 自治会・町内会や青少年育成会などの地域活動・
3 障害のある人の講話	行事への参加
4 福祉施設での職場体験	8 その他( )
5 ワークキャンプ(合宿型のボランティア)	9 特にない

【参加して良かったと思うもの】

1 手話・点字・車いすなどの体験	6 共同募金などの街頭募金
2 ボランティア活動(オンラインも含む)	7 自治会・町内会や青少年育成会などの地域活動・
3 障害のある人の講話	行事への参加
4 福祉施設での職場体験	8 その他( )
5 ワークキャンプ(合宿型のボランティア)	9 特にない

## 2 地域での暮らしについて

問5 あなたの住んでいる地域は、住みやすいと思いますか。(1つに○)

1 住みやすい

2 ふつう

3 住みにくい

問6 ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)

1 ほとんど顔も知らない

5 調味料などが切れたときに、貸し借りをすることがある

2 顔は知っているが、声をかけたことがない

3 顔を合わせれば、挨拶をする

6 家族ぐるみで仲が良く、ときどき家を行き来する

4 2～3日留守にするときは、声をかける

7 その他( )

問7 あなたの住んでいる地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)

1 挨拶をしない人が多い

8 地震などの緊急時にどうしたらよいか分からない

2 近所との交流が少ない

9 治安が悪くなっている

3 世代間の交流が少ない

10 地域から孤立している人がいる

4 地域の活動が活発でない

11 サービスに結びついていない人がいる

5 地域の中で気軽に集まれる場が少ない

12 その他( )

6 移動がしづらい

13 特にない

7 買い物へ行くのに不便を感じている

問8 問7のような地域で感じる課題について、どのような取組があれば解決につながるとおもうか。(あなた自身が実行することではなくて構いません。自由に書いてください)

問9 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(いくつでも○)

1 自分たちの安全を見守ってほしい

5 困ったときに相談にのってほしい

2 挨拶を交わしてほしい

6 特に望むことはない

3 地域の行事に参加させてほしい

7 その他( )

4 世の中のいろいろなことについて教えてほしい



問10 新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの暮らしにどのような影響がありましたか  
(影響があった時期はいつでもよいです)。(それぞれ1つに○)

	増えた	変化なし	減った	あてはまらない 分からない
回答例	①	2	3	4
ア 勉強や学習などの時間	1	2	3	4
イ 人と電話で話すこと	1	2	3	4
ウ 人とLINEやチャットで話すこと	1	2	3	4
エ 興味や関心のあることをする時間	1	2	3	4

### 3 地域での活動について

問11 あなたはどのような活動に参加しやすいと考えますか。(いくつでも○)

1 地域の人と行う活動	4 学校などで行う活動
2 福祉施設などでの活動	5 その他( )
3 同じ趣味を持つ人達の活動	6 分からない、関心がない

問12 地域活動・ボランティア活動に参加しようとするとき、どのようなことが大事ですか。(いくつでも○)

1 気軽にできること(時間が短いなど)	7 自分の将来に役立つこと
2 長く続けられること	8 自分が得意なこと・経験をいかせること
3 誰にでもできること	9 人の役に立つこと
4 体を動かせること	10 より良い社会につながる事
5 多くの人と関われること	11 その他( )
6 新しい経験や学びを得ること	12 分からない、関心がない

問13 あなたの家族(あなた以外)で、地域の活動やボランティア活動に参加されている方はいますか。(いくつでも○)

1 父親	5 その他の家族( )
2 母親	6 参加している人はいない
3 祖父母	7 分からない
4 兄弟姉妹	

問14 今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つに○)

- 1 できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい
- 2 市や専門家に解決してもらいたい
- 3 住民と市や専門家が協力して一緒に解決したい
- 4 その他( )

#### 4 西東京市について

問15 自分の家以外で、気軽に過ごせる、あなたにとって「居心地の良い場所」は西東京市内にありますか。(いくつでも○)

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1 文化施設(図書館など)           | 6 公園、広場              |
| 2 地域の集会施設(公民館など)        | 7 友人やサークルなどの集まり      |
| 3 運動・スポーツをする場所・施設       | 8 SNSやインターネットなどを通じた場 |
| 4 福祉施設                  | 9 その他( )             |
| 5 お店(カフェ、飲食店、本屋、カラオケなど) | 10 特にない              |

問16 西東京市は、どのような「まち」だと思いますか。(印象などを自由に書いてください)

問17 西東京市が、今後どのような「まち」になったら関わり続けたい(住み続けたい)と思いますか。(自由に書いてください)

たくさんの質問にお答えいただき、ありがとうございました。



地域についてのアンケート調査結果報告書  
(小学生、中学生、高校生、大学生等)

---

発行・編集：西東京市健康福祉部地域共生課

発行年月日：令和5年3月

〒188-8666 東京都西東京市南町 5-6-13(田無第二庁舎1階)

電 話 :042-420-2807(直通) FAX :042-420-2896

E-MAil:fukushisougou@city.nishitokyo.lg.jp